男爵　吉川重吉　安政六年十二月生、東京府華族、舊岩國藩分家　宗秩寮審議官、正四位、勳四等

米國留學〇明治十七年以降外務省御用掛、條約改正掛、交際官試補、外務省參事官、公使館書記官（伯林在勤）等ニ歷任シ、井上特派全權大使ニ隨行朝鮮ヘ差遣ハサル、又議院建築調査會、議院建築準備委員會、敎科用圖書調査委員會等委員ニ擧ケラル〇貴族院議員ニ當選スルコト四回

男爵　小早川四郎　明治四年七月生、東京府華族、舊山口藩士　正四位、勳四等

獨國留學〇貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵　生駒親忠　明治四年七月生、東京府華族、舊矢島藩主　正四位、勳四等

學習院ニテ修學、又法律學ヲ修ム〇貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　竹腰正己　明治四年八月生、岐阜縣華族、舊今尾藩主　正四位

米國留學、法律學士ノ稱號ヲ受ク

男爵　神田乃武　安政四年二月生、東京府華族　東京高等商業學校敎授、正四位、勳三等

米國留學學位ヲ受ク、更ニ英、獨ニ國留學ヲ命セラル〇明治十三年東京大學豫備門敎員トナリ、爾後同豫備門敎諭、兼法學部理學部准講師、同文學部、圖書館事務、御用掛（理、文學部講師）等兼勤、第一高等中學校敎授（兼トモ）、文科大學敎授（兼トモ）、同講師（三回）、兼東京高等女學校敎諭、同英語科敎授囑託、文部大臣官房圖書課兼勤、東京高等商業學校敎授（兼トモ）、同校長心得、兼外國語學校敎授、同主事、同校長（心得トモ）、學習院敎授等ニ歷任シ、其ノ間學術學務ニ關スル各種ノ委員タルコト頗ル多ク、曾テ佛國巴里萬國博覽會ノ狀況視察ヲ囑託セラレ、同開催ノ商工實業敎育萬國會議ニ委員トシテ參列仰付ラル、又御用有之米國ヘ差遣ハサレタリ〇貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　青山元　安政四年八月生、東京府華族、舊福井藩士　正四位、勳四等

駒場農學校卒業〇諸職ヲ經テ明治十六年農商務六等屬ニ任シ、農商務屬トナリ、爾後農商務六等技手、全五等技手、全技師試補、第三回內國勸業博覽會事務官、農商務技師（兼トモ前後五回）、農事試驗場技師（前後二回）、全德島支場長、西ケ原蠶業試驗場試驗監督、農業敎員養成方取調、牧馬監督官（兼トモ）、馬匹調査會幹事、第五回勸業博覽會審査官等ニ歷任シ、東洋拓殖株式會社設立委員ニ擧ケラル、又御用有之歐洲各國ヘ差遣ハサレタリ〇貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　毛利五郎　明治四年十月生、東京府華族、舊山口藩分家　正四位、勳四等

英國留學〇貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵　藤大路親春　明治六年二月生、東京府華族、舊奈良興福寺住職　從四位、勳四等

學習院高等科卒業〇明治三十一年以降千葉縣、東京府等ノ屬ニ任セラル〇貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　若王子文健　明治六年十月生、東京府華族、舊公卿　從四位、勳四等

學習院高等科、東京帝國大學法科大學卒業〇明治三十三年東京府屬ニ任シ、爾後日本大博覽會評議員仰付ラル〇貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　德川厚　明治七年二月生、東京府華族、舊靜岡藩分家
從四位、勳四等
學習院ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　千秋季隆　明治八年十月生、愛知縣華族、舊尾張國造
從四位、勳四等
學習院高等科、東京帝國大學文科大學等卒業○明治三十四年東京帝國大學附屬圖書館圖書目錄編纂ヲ囑託セラル、又爾後學習院教授ニ任セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　北大路實信　明治二年十二月生、東京府華族、舊興福寺中東北院住職
從四位、勳四等
明治二十八年以降稅關屬、稅關事務官補ニ任セラル、又東京築港ニ關スル貨物調査ヲ囑託セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　眞田幸世　明治三年二月生、東京府華族、舊松代藩分家
從四位、勳四等
歐米漫遊○貴族院議員ニ當選スルコト三回

男爵　尙順　明治六年四月生、沖繩縣華族
從四位、勳四等
貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　安場末喜　安政五年五月生、東京府華族、舊熊本藩士
從四位、勳四等
慶應義塾ニテ修學、明治廿三年製紙業研究ノ爲米國ヘ留學ヲ命セラル○明治十九年印刷局技手ニ任シ、爾後臺灣總督府製紙事業取調事務ヲ囑託セラレ嘉義模範製紙場主幹ヲ命セラル、又製紙業取調ノ爲淸國福建、浙江、江蘇三省及英領香港ヘ出張ヲ命セラレタリ○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　坪井九八郎　明治九年八月生、東京府華族、舊山口藩士
從四位
京都帝國大學法科大學卒業○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　伊丹春雄　安政五年十二月生、東京府華族
從四位
貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　長松篤棐　元治元年四月生、東京府華族、舊山口藩士
從四位、勳四等
學習院、帝國大學等ニテ修學、獨逸留學○明治二十年學習院教授ニ任セラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　本田親濟　元治元年六月生、東京府華族、舊鹿兒島藩士
從四位
札幌農學校、帝國大學法科大學（選科）等ニテ修學、英國留學○明治二十四年式部官ニ任シ、爾後遞信省歐米各國郵便爲替貯金制度取調ヲ囑託セラレタリ

男爵　神山郡昭　安政二年二月生、東京府華族、舊高知藩士
從四位
英、漢學ヲ修ム

男爵　楠本正敏　慶應二年十月生、東京府華族、舊大村藩
從四位
貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　本多政以　元治元年十月生、石川縣華族、舊金澤藩士
從四位、勳四等
明治四十四年廣軌鐵道改築準備委員會委員仰付ラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　島津隼彦　明治十二年八月生、鹿兒島縣華族、舊鹿兒島藩分家　從四位
學習院高等學科卒業、帝國大學法科大學ニテ修學

男爵　清水資治　萬延元年六月生、山口縣華族　從四位、勳四等
貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　津田弘道　明治三年五月生、東京府華族　從四位
獨逸學協會學校普通科卒業、獨國留學○明治三十二年東宮御所御造營局御用掛仰付ラル

男爵　尾崎鱗太郎　元治元年八月生、東京府華族、舊高知藩士　正五位
東京帝國大學法科大學（選科）ニテ修學○明治十六年裁判所書記ニ任シ、前橋始審裁判所詰ヲ命セラル

男爵　黑田長和　明治十四年一月生、東京府華族、舊福岡藩分家　正五位
學習院高等學科卒業、帝國大學法科大學ニテ修學、英國留學○明治三十二年東宮職出仕仰付ラル

男爵　岩倉道俱　明治十四年五月生、東京府華族、公爵岩倉家分家　正五位
學習院高等學科卒業、東京帝國大學文科大學ニテ修學、歐米漫遊

男爵　安藤直雄　明治十五年一月生、東京府華族、舊田邊藩主　正五位
學習院高等科ニテ修學○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　二條正麿　明治五年一月生、東京府華族、公爵二條家分家　正五位
學習院高等學科、東京帝國大學法科大學等卒業、同大學院修了○明治四十七年司法官試補、東京區裁判所檢事代理ヲ命セラル○貴族院議員ニ當選スルコト二回

男爵　鄕誠之助　慶應元年正月生、東京府華族　正五位
東京大學法科（撰科）ニテ修學、獨國留學「ドクトル、フヰロソフヰエ」ノ學位ヲ受ク○明治二十五年農商工ニ關スル事項取調ヲ囑託セラル

男爵　藤堂憲丸　慶應三年二月生、三重縣華族、伯爵藤堂家分家　正五位
明治二十七年神宮皇學館舍監兼助教授ヲ命セラル

男爵　東鄕安　明治十五年七月生、東京府華族、舊福井藩　正五位
東京帝國大學法科大學卒業、大學院ニテ修學

●勅選

男爵　岩村通俊　天保十一年六月生、東京府華族、舊高知藩　錦鷄間祗候、正二位、勳一等
明治元年御親兵總取締、軍監等ニ任シ、爾後聽訟司判、函館府權判事、開拓判官、同大判官、佐賀縣權令、工務省出仕、四等判事、山口裁判所長、鹿兒島縣令、議官、會計檢査院長、沖繩縣令、恩給局長、司法大輔、北海道廳長官、元老院議官、農商務次官、農商務大臣、宮中顧問官、御料局

長等ニ歴任セリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

松岡康毅

弘化三年六月生、東京府平民、舊德島藩
從二位、勳一等

明治四年司法權大錄ニ任シ、爾後大錄、權少判事、少判事、六等判事、司法權大書記官、同大書記官、大審院局長、東京控訴院長、檢事總長、內務次官（前後二回）、行政裁判所長官、農商務大臣等ニ歷任シ、其ノ間東京、神戶等ノ裁判所長、廣島控訴裁判所長、兼任臨時檢事局長官、各種ノ委員、會員、委員長タルコト頗ル多ク、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト前後二回、御用有之歐洲ヘ差遣ハサレタリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　伊藤雋吉

天保十一年三月生、京都府華族、舊舞鶴藩
海軍中將、從二位、勳一等、功三級

明治二年海軍操練所出仕トナリ、爾後兵學中助敎、海軍少佐、春日、筑波、金剛等ノ艦長、日進艦副長、兵學校監學課長、兵學校長代理、同次長、同校長、軍律改定取調掛兼務、兼任參事院員外議官補、海軍兵學校長、共同運輸會社長、橫須賀造船所長、兼橫須賀鎭守府次官、國防會議議員、艦政局長、購買委員長、兼將官會議議員、兼海軍督買部長、將官會議幹事、海軍次官代理、海軍參謀部長、海軍省第二局長、海軍次官、兼海軍省軍務局長、海軍高等捕獲審檢所評定官、海軍軍令部御用取扱、武功調査委員、兼任主理、海軍省司法部長等ニ歷任シ、副島全權大使淸國派遣ニ付隨行、米國桑港ヘ回航、浦潮斯德航海、歐州行等ヲ命セラル、海軍ニ關スル委員及委員長タルコト頗ル多ク、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト前後十一回○明治三十二年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　尾崎三良

天保十三年正月生、東京府華族、舊公卿家臣
宮中顧問官、從二位、勳一等

南米漫遊○明治五年英國留學生徒總代ヲ命セラレ、代領事ニ任シ、爾後太政官出仕、製度取調御用掛、四等議官、職制章程取調掛、國憲編纂掛、政體取調御用掛、法制官、圖書權頭、內務權大丞、宮內大書記官、法制局主事、外務一等書記官（露國在勤）、太政官大書記官、參事院議官、元老院議官、法制局長官等ニ歷任シ、宮內省御用掛、內規取調、法律取調、帝室制度取調、法典調査會査定、法典調査會等ノ委員ヲ仰付ラル、又參事院ノ審理委員タルコト四回、元老院ニ於ケル內閣委員タルコト七回、帝國議會ノ政府委員タルコト四回、維新史料編纂會委員タリ○明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　岡內重俊

天保十三年四月生、東京府華族、舊高知藩士
錦鷄間祗候、從二位、勳二等

明治二年鞫獄司判事、徵士鞫獄司知事、刑部大解部、同少判事等ニ任セラレ、爾後刑部中判事、司法少判事、同權中判事、同中檢事、同權大檢事、判事（勅任）、元老院議官等ニ歷任シ、其ノ間東京、大阪上等裁判所、大審院詰、長崎上等裁判所長等トナル、又法律諮問會員タルコト三回、高等法院陪席裁判官タルコト五回、議院建築調査會委員ニ擧ケラル、又佐々木理事官ニ隨ヒ歐米諸國ヲ巡行セリ○明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　野村素介

天保十三年五月生、山口縣華族、舊山口藩
錦鷄間祗候、從二位、勳一等

明治元年山口藩參政兼公議人トナリ、同二年山口藩權大參事ニ任シ、海外視察仰付ラレ、爾後茨城縣參事、文部大丞、敎部大丞、大督學、文部大書記官、元老院大書記官、議官等ニ歷任シ、又亞細亞大博覽會組織取調委員、第三回內國勸業博覽會審査官、第四回同會評議員等ヲ仰付ラレタリ○明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

子爵　平田東助

嘉永二年三月生、東京府華族、舊米澤藩
正三位、勳一等、法學博士

露、獨二國留學○明治三年大學南校大舍長トナリ、爾後大藏兼太政官權少書記官、三等檢査官、

大藏兼太政官大書記官、參事院議官補兼參事院書記官、法制局參事官、同部長、臨時內閣書記官長心得、樞密院書記官長、樞密顧問官、法制局長官、農商務大臣、內務大臣等ニ歴任シ、伊藤參議ニ隨ヒ歐洲ヘ差遣ハサル、又參事院ニ於ケル審理委員タルコト二回、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、港灣調査會、國勢調査準備委員會等會長、臨時政務調査員其ノ他諸種ノ委員、委員長タルコト頗ル多シ、濟生會副會長タリ〇明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

子爵　大浦兼武

嘉永三年五月生、鹿兒島縣華族、舊鹿兒島藩
陸軍步兵中尉、正三位、勳一等

明治五年權區長ニ任シ、爾後陸軍少尉、大阪府警部長、三等警視、富山縣書記官、內務省警保局次長、內局主事、大阪府書記官ヨリ島根、山口、熊本、宮城等各縣知事、警視總監（前後二回）、遞信大臣、農商務大臣、內務大臣等ニ歴任シ、御用有之歐米各國ヘ差遣ハサル、又日英博覽會總裁、國勢調査準備委員會會長、條約改正準備委員會副委員長等仰付ラレタリ〇明治三十三年貴族院議員ニ勅任セラル

子爵　實吉安純

嘉永元年三月生、東京府華族、舊鹿兒島藩
海軍軍醫總監、從三位、勳一等、功二級、醫學博士

英國留學生申付ラレ、學位ヲ受ク〇明治五年海軍省出仕ヨリ海軍軍醫副ニ任シ、爾後同中軍醫ヨリ現官ニ累進ス、其ノ間軍醫寮學舍長、征討軍本營附、海軍衞生會議議員（兼トモ三回）、同議長、海軍軍醫學舍教官、同軍醫學校教授兼監事、同校長兼教官、兼警察醫長、東京府避病院長、醫學校教務主任、東京慈惠醫院次長、海軍省醫務局長、大本營海軍醫務部長等ニ歴任シ、明治十年、同二十七八年、同三十三年、同三十七八年ノ各戰役ニ從事シ、又醫務、衞生其ノ他ニ關スル諸種ノ委員、委員長タルコト少カラス、英、佛、獨、墺及露ノ諸國ヘ差遣ハサレ、巴里萬國醫事會議ニ參列セリ〇明治三十八年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　辻新次

天保十三年正月生、東京府華族、舊松本藩
錦鷄間祗候、正三位、勳一等

慶應元年以降開成所教授方手傳役、同教授試補、大學少助教、同大助教、文部省出仕、南校校長、大學設立掛、開成學校長、外國語學校長事務取扱、文部權大丞、文部權大書記官、兼任太政官大書記官、文部大書記官、參事院員外議官補、文部次官等ニ歴任ス、又元老院ニ於ケル內閣委員タルコト三回、文部省所管事務政府委員タルコト四回、諸般ノ教員檢定試驗委員タルコト數回、博士會議、高等教育會議議員（二回）、臨時取調委員、第三回內國勸業博覽會審査官、第五回內國勸業博覽會、臨時博覽會、日英博覽會等評議員、博覽會開設臨時調査委員等ヲ仰付ラル、教科用圖書調査委員會委員タリ〇明治二十九年貴族院議員ニ勅任セラル

宮本小一

天保七年二月生、東京府士族、舊靜岡藩
錦鷄間祗候、正三位、勳二等

明治元年鎭守府御雇、東京府開市調役外國官御用掛、各國條約書改革調掛等ニ任シ、爾後外國官判事試補、外務權少丞（大丞ニ進ム）、外務大書記官、朝鮮國通商章程取調係、參事院員外議官補、元老院議官等ニ歴任シ、黑田特命全權辨理大臣ニ隨ヒ朝鮮國ヘ赴キ、御用有之淸國ニ差遣ハサル、又外賓接伴掛ヲ命セラルルコト前後五回〇明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　小澤武雄

弘化元年十一月生、東京府華族、舊豐津藩
錦鷄間祗候、正三位、勳一等

明治二年兵部少錄ヨリ同四年兵部權少丞、陸軍少佐トナリ、爾後累進シテ陸軍中將ニ至レリ、其ノ間一等法制官軍律取調係、太政官大書記官、征討軍團參謀、同輜重部部長、將校以下勳功調査委員、陸軍省總務局長、陸軍士官學校長（二回）、陸軍少輔、陸軍參謀本部次長、同部長、臨時砲臺建築部長等ニ歴任シ、諸種ノ委員タルコト少カラス、又米國費府博覽會ヘ、及砲臺建築取調トシテ歐洲ヘ差遣ハサル、日本大博覽會評議員、日本赤十字社副社長タリ〇明治廿三年貴族院

議員ニ勅任セラル

淺田德則

嘉永元年十月生、東京府平民
錦鷄間祗候、正三位、勳一等

明治元年久美濱縣書記ニ任シ、爾後同縣權大屬、生野縣准大屬、戶籍權中屬、同中屬、戶籍寮、國債寮等出仕ヨリ外務一等書記生（米國在勤）、同二等書記官、同權少書記官、同少書記官、外務省取調局長、外務權大書記官、公信局長、兼任參事院員外議官補、外務大書記官、兼任外務省會計局長、辨理公使、兼任外務省通商局長、神奈川（二回）、長野、新潟、廣島諸縣ノ知事、外務總務長官兼任外務省官房長、特命全權公使、遞信總務長官等ニ歷任ス、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、臨時假名遣調査委員會、衆議院議員選擧法改正調査會、生產調査會等委員ニ擧ケラレタリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

山脇玄

嘉永二年三月生、東京府士族、舊福井藩
正三位、勳一等、法學博士

獨逸留學仰付ラル○明治十年司法省御用掛（民法編纂掛）トナリ、爾後司法兼太政官權少書記官、參事院議官補、法制局參事官、兼臨時帝國議會事務局書記官、法制局部長、行政裁判所評定官（同部長）、同長官等ニ歷任シ、御用有之獨逸ヘ差遣ハサル、又元老院ニ於ケル內閣委員タルコト四回、參事院ニ於ケル審理委員タルコト二回、帝國議會ノ政府委員タルコト一回、文官高等懲戒委員及同豫備委員タルコト數回○明治二十四年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　奈良原繁

天保五年五月生、鹿兒島縣華族
錦鷄間祗候、正三位、勳一等

鐵道事業取調ノ爲歐米遊歷○明治十一年以降內務省御用掛（准奏任）、內務、農商務、工部等各大書記官（權トモ）、靜岡縣令、工務省出仕、元老院議官、宮中顧問官、沖繩縣知事兼臨時沖繩縣土地整理事務局長官、糖業改良事務局長等ニ歷任シ、御用有之淸國福州廈門地方ヘ差遣ハサル、維新史料編纂會委員タリ○明治四十年再ヒ貴族院議員ニ勅任セラル

大森鍾一

安政三年五月生、靜岡縣士族
京都府知事、正三位、勳一等

諸職ヲ經テ明治十三年太政官權少書記官ニ任シ、爾後參事院議官補（兼トモ）、兼書記官、兼太政官少書記官（二回）、內務書記官（三回）、內務大臣秘書官、內務省縣治局長、兼警保局長、長崎、兵庫二縣ノ知事、內務總務長官等ニ歷任シ、元老院ニ於ケル內閣委員タルコト七回、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、鐵道會議議員、港灣調査會會長其ノ他諸種ノ評議員、委員長、委員等ニ擧ケラル、又御用有之歐洲ヘ差遣ハサル、大禮使參與官タリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

服部一三

嘉永四年二月生、山口縣士族、舊長州藩
兵庫縣知事、正三位、勳一等

米國留學、學位ヲ受ク○明治九年以降東京英語學校長、東京大學豫備門主幹、東京大學法學部理學部文學部綜理補、大阪專門學校綜理、文部少書記官、東京大學法學部長兼東京大學豫備門長、東京大學幹事、文部書記官、文部省參事官、文部省普通學務局長、巖手、廣島、長崎諸縣ノ知事等ニ歷任ス、又博覽會評議員、其ノ他敎育ニ關スル委員ニ擧ケラルルコト頗ル多シ、臨時神戶港設備委員會委員タリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

小野田元凞

嘉永元年二月生、東京府士族、舊館林藩士
錦鷄間祗候、陸軍步兵中尉、正三位、勳一等

諸職ヲ經テ明治五年司法省少警部兼司法權中檢部ニ任シ、次テ再ヒ司法省少警部ヨリ警視廳少警部トナリ大警部（兼トモ）ニ進ミ、爾後兼鹿兒島縣警部、兼征討總督本營大警部（本官陸軍中尉）、同別働第三旅團第一大隊副官、兼警視補、警視（兼トモ）、兼內務少書記官、東京府島司、長野、兵庫二縣ノ書記官、內務省警保局長、茨城、山梨、靜岡、宮城、香川等各縣ノ知事等ニ歷

任シ、西南ノ役ニ從軍ス、又帝國議會ニ於ケル政府委員トナリ、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレ、曾テ川路大警視歐洲被差遣ニ付隨行仰付ラレタリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　松　尾　臣　善　天保十四年二月生、東京府華族、舊宇和島藩　正三位、勳一等

明治二年大阪府權大屬、外國局會計長ニ任シ、通商司權大佑、通商大佑、監督大佑、戶籍大屬、國債大屬、大藏權少書記官、權大書記官、大藏省出納局長、日本銀行管理官、兼任大藏省主計局長、兼大藏省預金局長、兼任大藏省國債局長、大藏省理財局長、兼任秩祿處分調查局長等ニ歷任シ、再ヒ日本銀行總裁仰付ラレ、日本大博覽會評議員及各種銀行會社ノ創立委員ニ擧ケラル、帝國議會ノ政府委員タルコト前後九回○明治三十三年貴族院議員ニ勅任セラル

平　山　成　信　安政元年十二月生、東京府士族、舊靜岡藩　宮中顧問官、正三位、勳二等

明治四年左院少掌記、五等書記生ニ任シ、爾後博覽會事務局出仕、正院出仕、外務屬、一等書記生(佛國在勤)ヲ經テ、明治十四年以降大藏少書記官、元老院少書記官、同權大書記官、大藏大臣兼內閣總理大臣秘書官、內閣書記官長(二回)、樞密院書記官長、大藏省參與官、大藏省官房長、行政裁判所評定官、宮中顧問官、日本大博覽會會長、有栖川宮附別當等ニ歷任シ、墺國ニ差遣ハサルルコト一回、又帝國博物館、第五回內國勸業博覽會、臨時博覽會、日英博覽會(鑑查官)等ノ評議員、博覽會開設臨時調查會及再ヒ美術審查委員會等委員ニ擧ケラル、帝室博物館評議員(勅任待遇)、美術審查委員會委員タリ○明治二十七年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　石　黑　忠　悳　弘化二年二月生、東京府華族　陸軍軍醫總監、正三位、勳一等、功三級

明治二年以降醫學校記聞掛、大學少寮長心得、大學、文部省、軍醫寮等奏任出仕、陸軍一等軍醫兼軍醫權助、陸軍軍醫正、兼任陸軍馬醫監、病馬廐長、大阪臨時病院長、內務省、文部省、兼臨時陸軍檢疫本部等御用掛、陸軍軍醫監、軍醫本部、衞生局、醫務局等ノ次長、兼軍醫學校長、陸軍衞生會議議長、陸軍軍醫總監(前後二回)、陸軍省醫務局長、野戰衞生長官、大本營附等ニ歷任シ、佐賀、鹿兒島及日淸等ノ各戰役ニ從事シ、又醫務衞生其ノ他ニ關スル諸種ノ委員、委員長、會長等ニ擧ケラルルコト頗ル多シ、又歐米ニ派遣セラルルコト二回、中央衞生會會長タリ○明治三十五年貴族院議員ニ勅任セラル

小　松　原　英　太　郎　嘉永五年二月生、岡山縣士族　正三位、勳二等

明治十四年外務權少書記官等ニ任シ、爾來外務少書記官、兼太政官少書記官、參事院議官補、兼太政官權大書記官、外務書記官(獨逸國在勤)、公使館書記官、內務省參事官、內務大臣秘書官、埼玉縣知事、外務省警保局長、靜岡縣知事、長崎縣知事、司法次官、內務次官、內務總務長官兼內務省官房長、錦鷄間祗候、文部大臣、臨時兼任農商務大臣、日英博覽會總裁等ニ歷任ス、教育調查會會員タリ○明治三十三年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　後　藤　新　平　安政四年六月生、巖手縣華族　正三位、勳一等

獨逸留學○明治十二年愛知縣醫學校監事、同校一等教諭兼務ヲ申付ラレ、爾後愛知醫學校長、愛知病院長兼務、內務省御用掛、同省技師、同省衞生局長、兼任中央衞生會幹事、臨時陸軍檢疫事務官、臺灣總督府衞生顧問、兼任臨時檢疫局主事、臺灣總督府民政局長、同民政長官、南滿洲鐵道株式會社總裁、臺灣總督府顧問、關東都督府顧問、遞信大臣(二回)、兼鐵道院總裁(二回)、兼拓殖局總裁(副トモ)等ニ歷任シ、其ノ間臺灣總督府鐵道部長、臺灣樟腦局長等ニ補セラレ、各種ノ委員長、委員等ニ擧ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト數回、又萬國衞生及デモ

グラスヰイ會議參列ノ爲英國倫敦ヘ及御用有之歐米各國ヘ孰モ差遣ハサレタリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　高木兼寛

嘉永二年九月生、東京府華族、舊鹿兒島藩　海軍軍醫總監、正三位、勳二等、醫學博士

醫學修業ノ爲英國留學○明治五年海軍省出仕、同中軍醫ヨリ現官ニ累進ス、其ノ間東京海軍病院長、醫務局副長、中央衞生會委員（數回）、醫務局學舍長、內務省御用掛、軍醫本部長、軍醫學舍長、恩給局御用掛、衞生部長、海軍軍醫學校長、海軍中央衞生會議委員長、議院建築準備委員會、生産調查會等委員ニ歷任ス、又中央衞生會委員、敎育調查會會員タリ○明治二十五年貴族院議員ニ勅任セラル

高崎親章

嘉永六年五月生、鹿兒島士族　錦鷄間祗候、正三位、勳一等

明治八年以降警部補、權少警部、五等警視兼二等警察使、宮城縣警部長、大阪府警部長、同書記官、內務省警保局主事、警保局長、茨城、長野、岡山、宮城、京都、大阪等諸府縣ノ知事等ニ歷任シ、又日英博覽會評議員仰付ラレタリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

阿部浩

嘉永五年正月生、巖手縣士族　正三位、勳二等

明治七年以降地理寮、敎部省、岡山縣等出仕、敎部權少錄、岡山縣屬、同御用掛、工部權少書記官、長崎造船所事務取扱、品川硝子製造所長、同會計主務心得、同殘務取扱、釜石小坂兩鑛山殘務整理掛等兼務、鐵道事務官、內務省社寺局長、群馬、千葉（二回）、富山、新潟諸縣、東京府等知事、錦鷄間祗候等ニ任シ、其ノ間日本大博覽會、日英博覽會等評議員、品川硝子製造所貸渡方法取調、神職試驗（二回）等委員ニ擧ケラレタリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

深野一三

嘉永五年正月生、福岡縣士族　錦鷄間祗候、正三位、勳二等

明治八年熊本縣中學校敎員ニ任シ、爾後熊本區書記、鳥取縣屬、同警部、同警部長（心得トモ）、同參事官、鳥取（二回）、福島等各縣書記官、香川、鳥取、福岡、愛知等各縣知事、北海道廳事務官、內務省地方局長等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員、日英博覽會評議員其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレタリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

山縣伊三郎

安政四年十二月生、東京府華族、舊山口藩士　朝鮮總督府政務總監、正三位、勳一等

明治十一年飜譯見習、外國貴賓渡來ニ付接伴掛附屬トナリ、爾後外務書記生（獨逸在勤）、同御用係（准奏任）、兼制度取調局御用掛、法制局參事官、太政官、愛知縣、內務、東京府等各書記官（兼トモ）、德島、三重等各縣知事、遞信省管船局長、兼高等海員審判所長、內務省地方局長、同總務長官、同次官、遞信大臣、副統監、朝鮮總督府臨時土地調查局長事務取扱等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケルコト九回、鐵道會議議員、第五回內國勸業博覽會評議員、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレタルコト頗ル多ク、又御用有之韓國及露領西伯利亞東部沿岸各港ヘ差遣ハサル○明治四十一年貴族院議員ニ勅任セラル

前田正名

嘉永三年三月生、鹿兒島士族、舊鹿兒島藩　從三位、勳四等

佛國留學○明治八年以降佛國公使館附二等書記生、勸業寮御用掛、內務省御用掛、大藏省御用掛（前後二回）、總領事、大藏大書記官（兼任トモ）、農商務省大書記官、文部省御用掛兼勤、山梨縣知事、農商務省工務局長、同省農務局長（兼任トモ三回）、兼東京農林學校長（心得トモ）、農商務次官、元老院議官等ニ歷任シ、其ノ間外國又ハ內國ノ諸博覽會事務官、審查官、評議員及各種ノ委員タルコト少カラス、又理事官トシテ歐米兩州ヘ差遣ハサルルコト二回、曾テ佛國博覽會御用ニ付御雇佛人我領事官コントドモンプランニ隨行佛國ヘ派出セラレタリ○明治三十七年再

ヒ貴族院議員ニ勅任セラル

小牧昌業　天保十四年九月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩
錦鷄間祗候、從三位、勳二等

明治二年行政官史官試補、小史、權大史トナリ、爾後開拓使八等出仕、同權大書記官、太政官大書記官、文部省大書記官、文部大臣、農商務大臣、內閣總理大臣等ノ秘書官、內閣書記官長、奈良、愛媛二縣ノ知事、兼帝國奈良博物館長、樞密院書記官長等ニ歷任シ、再ヒ錦鷄間祗候仰付ラレ、淸國、朝鮮國、西比利亞、歐米兩州等ヘ差遣ハサレタルコト前後四回、又臨時假名遣調査委員會委員ニ擧ケラル、敎科用圖書調査委員會、維新史料編纂會等委員タリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

田中芳男　天保九年八月生、東京府士族、舊笠松藩
錦鷄間祗候、從三位、勳一等

明治元年開成所御用掛トナリ、爾後大學文部省等出仕、文部少敎授、編輯權助、內務省出仕、同權大丞、同大書記官、農商務大書記官、元老院議官等ニ歷任シ、其ノ間外國又ハ內國ノ諸博覽會事務官、評議員、審査官及各種ノ取調委員、會議員タルコト甚多ク、墺國、米國ニ差遣ハサルルコト各一回、曾テ東京學士會院會員ニ擧ケラル、又帝國學士院會員タリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

村田保　天保十三年十二月生、東京府士族
錦鷄間祗候、從三位、勳一等

明治二年昌平學校敎授試補、大學少助敎トナリ、爾後刑部省權大錄、同大解部、五等議官、三等法制官、參事院議官補、太政官、內務、外務、元老院等ノ大書記官、元老院議官、高等法院豫備裁判官等ニ歷任シ、英、獨二國ニ差遣ハサレ、水產鹽業調査會々長、農商工高等會議臨時議員ヲ仰付ラル、又諸種ノ委員、評議員、審査官等タルコト少カラス、法律取調委員タリ○明治二十三年貴族院議員ニ勅任セラル

田邊輝實　天保十二年十一月生、兵庫縣士族、舊柏原藩
錦鷄間祗候、從三位、勳一等

明治二年彈正少忠、大監察トナリ、同六年大屬ニ任シ、爾後入間、群馬、熊谷、愛知諸縣、勸業寮等出仕、熊谷、鹿兒島各縣、內務省等屬、兼任七等判事、內務省御用掛、高知縣少書記官、同大書記官、內務權大書記官、山林局長、土木局長、高知、宮崎、佐賀、三重、宮城等諸縣ノ知事（今トモ）等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ノ政府委員タルコト五回、其ノ他臨時博覽會評議員及各種ノ委員仰付ラレタリ○明治三十八年貴族院議員ニ勅任セラル

黑岡帶刀　嘉永四年八月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩士
海軍中將、從三位、勳二等

東京海軍操練所ニテ修學、英國勸學申付ラル、佛國留學○明治六年甫テ海軍少尉補ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間東、淸輝、龍驤、比叡等諸艦乘組、海軍省軍務局、海軍兵學校等勤務、兼大政官權少書記官、英國公使館附兼務、特別御用取調掛、軍事部第五課長、同第四課長兼第三課長、兼造船會議議員參謀本部海軍部第三局長、橫須賀鎭守府參謀長、筑波、浪速等各艦長、臺灣總督府海軍參謀長等ニ歷任シ、西南、日淸ノ各戰役ニ從軍シ、曾テ威仁親王隨從トシテ英國ヘ又伊藤特派全權大使ニ隨行シテ淸國ヘ差遣ハサレタリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　關義臣　天保十年十一月生、東京府華族、舊福井藩
錦鷄間祗候、從三位、勳三等

明治元年以降大阪府權判事、鳥取、置賜等各縣參事、置賜縣權令、大藏省出仕、同權大丞、判事、宮城控訴院檢事長、大審院評定官（勅任）、同檢事、德島、山形等各縣知事、高等法院陪席裁判官等ニ歷任セリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　久保田　讓　弘化四年五月生、兵庫縣華族、舊豐岡藩
從三位、勳一等

明治二年日光縣權大屬ニ任シ、爾後文部省出仕、文部權中錄ヨリ同大書記官ニ累進シテ文部次官ニ至リ、其ノ間廣島師範學校長、地方學務局副長、會計局長、普通學務局長等ヲ勤務シ、更ニ文部大臣ニ任セラル、又各種ノ教育ニ關スル委員長タルコト少カラス、御用有之歐米諸國ヘ差遣ハサル○明治廿七年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　村田　經芳　天保九年六月生、鹿兒島縣華族、舊鹿兒島藩
陸軍少將、從三位、勳一等

明治四年以降陸軍大尉、近衞三番大隊射的係、兵學寮附、東京鎭臺出仕、步兵第十三大隊長、戸山學校教官、砲兵會議議員、砲兵工廠御用掛銃工所專務等ニ歷任セリ、射的學研究ノ爲普佛兩國ヘ、後更ニ歐米各國ヘ差遣ハサル、又銃砲ニ關スル委員タルコト數回○明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

山川　健次郎　安政元年七月生、東京府平民
東京帝國大學總長、從三位、勳二等
東京帝國大學名譽教授、九州帝國大學名譽教授、理學博士

魯、米二國ヘ留學申付ラレ、米國エール大學ヨリバチエロル、ヲブ、フヒロソフヒーノ學位ヲ受ク○明治九年以降東京開成學校教授補、東京大學理學部教授補、同助教ヲ囑托セラレ、更ニ東京大學教授ニ任シ、理科大學教授トナリ、帝國大學評議官、理科大學長、高等教育會議議員（三回）、副議長（二回）、東京帝國大學總長（心得トモ）、九州帝國大學總長等ニ歷任シ、其ノ間帝國學士院會員、教員檢定委員會會長又ハ學術ニ關スル各種ノ委員ニ擧ケラレタルコト頗ル多シ、教科用圖書調查委員會委員タリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

江木　千之　嘉永六年四月生、山口縣士族、舊岩國藩
錦鷄間祗候、從三位、勳一等

明治七年文部省十三等出仕ニ任シ、爾後長崎師範學校四等教諭、文部省大書記、少視學ヲ經テ、文部省三等屬ヨリ一等屬ニ進ミ、文部權少書記官、同少書記官、同視學官、同參事官（兼任トモ前後三回）、同普通學務局長、内務大臣秘書官兼内務書記官、内務省縣治局長、鐵道會議議員、茨城、栃木、愛知、廣島、熊本各縣ノ知事等ニ歷任シ、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、其ノ間各種ノ委員長、委員等ニ擧ケラレタルコト頗ル多シ、教科用圖書審查委員會委員、教育調查會會員タリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

大澤　謙二　嘉永五年七月生、東京府士族、舊豐橋藩
東京帝國大學醫科大學教授、從三位、勳二等、醫學博士

獨逸國留學前後二回（一回ハ官命）、大學ノ學位ヲ受ク○明治四年大學中得業生トナリ、同七年以降東京醫學校二等教諭、東京大學教授、醫科大學教授兼醫科大學頭（長）等ニ歷任ス、學術及學務ニ關スル各種ノ委員タルコト少カラス、學士會院會員ニ擧ケラレ、御用有之歐米各國ヘ差遣ハサル、コト二回、又伊國「チエリン」府第五回萬國生理學會ニ委員トシテ參列仰付ラル、帝國學士院會員、醫術開業試驗委員タリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　村上　敬次郎　嘉永六年九月生、東京府華族
海軍主計總監、從三位、勳一等、功二級

歐洲留學命セラル○明治七年廣島英語學校教員トナリ、爾後同二等教諭兼監事寄宿舍長、海軍省出仕、同少書記官、兼太政官御用掛ヲ經テ、海軍主計少監ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間海軍大臣秘書官（兼トモ四回）、同官房副主事、兼海軍省第三局第一課長、同省經理局第一課長、經理局長、吳鎭守府監督部長（二回）、旅順口海軍根據地主計部長、同殘務取扱、大本營海軍經理部長等ニ歷任シ、明治二十七八年、同三十三年及同三十七八年ノ事件ニ從事シ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十四回、政府調查委員其ノ他海軍ニ關スル委員タルコト數回、又樺山海軍

次官歐米各國被差遣ニ付隨行仰付ラレタリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　山内萬壽治

萬延元年三月生、廣島縣華族
海軍中將、從三位、勳一等、功二級

兵學校卒業○明治十二年海軍少尉補ニ爾後海軍少尉、同中尉、同少技監、同造兵中監ヲ經テ同大佐ニ任シ、現官ニ進ム、其ノ間乾行、攝津等各艦乘組、兵學校敎授（兼勤トモ）、軍事部兵器局、兵器製造所等勤務（兼トモ）、參謀本部海軍部、海軍參謀本部等出仕、兼造兵監督官（五回）、歐洲出張中ノ殘務取扱、海軍造兵廠檢査科長（心得トモ）、兼同技術會議議員（三回）、假設吳兵器製造所長（二回）、吳海軍造兵廠長（心得トモ）、兼吳鎭守府艦政部長、吳海軍工廠長、兼同廠造兵部長製鋼部長、吳鎭守府司令官等ニ任補セラレ、北清事件及明治三十七八年戰役ニ從事シ、帝國議會ノ政府委員タルコト二回、製鐵所設立案、兵器廠設立、造兵廠設立、士官及生徒下士卒敎育法等取調委員、佛國製造松島艦回航事務取扱、下瀬技手發明爆裂藥試驗、海軍懸賞射擧（二回）、新造艦型審査等委員、日本製綱所創立顧問等ニ擧ケラル、又屢々歐米ヘ又香港ヘ出張仰付ラレ、造兵及製鋼ニ關スル研究ヲ囑託セラル○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

荒川義太郎

文久二年九月生、東京府平民
錦鷄間祗候、從三位、勳二等

東京大學法科卒業○明治十七年內務省御用掛トナリ、爾後內務屬、同參事官、岡山、富山、群馬、神奈川等各縣書記官、兼臨時横濱築港局次長、同殘務調理、鳥取、三重、香川、長崎等各縣知事、日本大博覽會評議員等ニ歷任シ、其ノ間富山縣會計、遞信費會計等主務官、遞信省鐵道用地買收事務囑託等ヲ命セラル、又横濱市長、神奈川縣防疫顧問、臨時横濱港設備委員會委員タリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　中村雄次郎

嘉永五年二月生、三重縣華族
製鐵所長官、陸軍中將、從三位、勳一等、功四級

明治七年陸軍中尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間大阪鎭臺砲兵第七大隊、同砲兵第四大隊第二小隊、同豫備砲兵第二大隊等隊附、同豫備砲兵第二大隊第一、第二小隊等豫備隊長心得、第四軍管徵兵副使（二回）、砲兵支廠附、同廠火工、鑄工二所及大阪砲兵工廠製砲、製彈二所等監動、士官學校敎官（兼トモ）、同砲兵學敎官（兼トモ）、同校長、東部、中部檢閱監軍部長及西部、東部檢閱使等屬員、陸軍大學校敎授（兼、心得トモ數回）、參謀本部海防局、士官學校、陸軍大學校、參謀本部、砲兵會議、東京砲兵工廠等御用掛兼勤、兼砲兵會議議案掛（二回）、同議員（兼トモ數回）、兼同議長（二回）、同事務官、參謀本部陸軍部第二局課員、第一局課長、砲兵第一方面提理、軍務局課長（二回）、軍務局長（二回）、法官部長、法務局長、陸軍次官、同總務長官、兼臨時廣島軍用水道布設部長、鐵道會議議員、兼理事（二回）等ニ歷任シ又製鐵事業取調、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレタルコト少カラス、帝國議會ノ政府委員タルコト十四回、曾テ山縣陸軍中將歐洲各國巡回ニ付隨行、又御用有之清國ヘ差遣執モ仰付ラレタリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

折田彥市

嘉永三年七月生、京都府士族、舊鹿兒島藩士
錦鷄間祗候、從三位、勳二等

米國留學、マストル、オブ、アーツノ學位ヲ受ク○明治九年米國費府博覽會御用掛、文部省督學局雇等トナリ、爾後文部省學監事務所（二回）、同內記所等雇、同御用掛兼勤、同權大書記官、同學務局長（代理トモ）、同參事官（兼トモ）、外務二等書記生（伊國在勤）、體操傳習所主幹、大阪專門學校、大阪中學校（囑託トモ）、大學分校、第三高等中學校（兼トモ）等校長等ニ歷任シ、其ノ間第四回內國勸業博覽會審査官、高等敎育會議議員、小學校條例取調、尋常師範學校尋常中學校高

等女學校教員検定試驗等委員ヲ命セラレタリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

和田彦次郎　安政六年六月生、廣島縣平民　從三位、勳一等

明治三十一年農商務省農務局長ニ任シ、爾後同商工局長（代理トモ）、同總務長官、同次官、日本大博覽會事務總長、日英博覽會事務官長、同殘務取扱等ニ歴任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十二回、鐵道會議議員、第五回内國勸業博覽會、臨時博覽會等評議員、製鐵所、東京高等工業學校等商議委員、其ノ他諸種ノ委員長、委員タルコト少カラス、又御用有之數回歐米各國ヘ及淸韓兩國ヘ執モ差遣ハサレ、七タヒ衆議院議員ニ當選セリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

柴田家門　文久二年十二月生、山口縣士族　從三位、勳一等

帝國大學法科大學卒業○明治二十三年以降内閣試補、内閣書記官（兼トモ）、大本營附、法制局參事官、内務省地方局長、兼任行政裁判所評定官、内閣書記官長（兼トモ三回）、拓殖局總裁、文部大臣等ニ歴任シ、其ノ間各種ノ委員ニ擧ケラレタルコト少カラス、又帝國議會ニ於ケル政府委員仰付ラレタリ○明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

河村讓三郎　安政六年二月生、滋賀縣士族、舊宮家家臣　從三位、勳二等、法學博士

司法省法學校卒業、歐洲留學○司法省兼文部省御用掛ヲ經テ明治二十三年以降判事試補、判事、檢事（兼トモ）等ニ任シ、東京始審裁判所詰、東京控訴院判事、前橋地方裁判所長、大審院檢事ニ補シ、又司法省參事官試補、參事官（兼トモ四回）、法科大學講師、兼法制局參事官、民刑局長、司法次官、兼監獄局長等ニ歴任シ、其ノ間日本大博覽會、日英博覽會等評議員其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ擧ケラレ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十五回、又國際私法上ノ事項ニ關スル萬國會議開設ニ付委員トシテ和蘭ヘ差遣ハサレタリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

平井晴二郎　安政三年十月生、東京府平民　鐵道院副總裁、從三位、勳二等、工學博士

米國留學、與位ノ受ク○明治十四年開拓使御用係トナリ、爾後工部省御用掛、煤田竝鐵道管理局鐵道科長、同引継事務取扱、工部、農商務、北海道廳等少技長（權トモ）、北海道事業管理局事務取扱、北海道廳遞信省等技師、兼北海道鐵道事務所長、炭鑛鐵道會社理事、鐵道技師（二回）、同技監（兼トモ三回）、遞信技監、兼鐵道作業局部長（二回）、兼同長官（代理、心得トモ）、兼陸軍省御用掛、帝國鐵道廳總裁等ニ歴任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト八回、又日本大博覽會理事官（評議員トモ）、大喪使事務官、明治天皇靈柩供奉、鐵道會議議員（數回）、日英博覽會評議員、製鐵所商議委員其ノ他各種ノ委員ニ擧ケラレ、御用有之歐米各國ヘ差遣ハサレ、瑞西開催萬國鐵道會議ヘ委員トシテ參列セリ、鐵道會議議員、大禮準備委員タリ、又在官ノ儘支那政府應聘ヲ許可セラル○明治四十一年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　村木雅美　安政三年十月生、高知縣華族、舊高知藩士　陸軍中將、從三位、勳一等、功四級

陸軍士官學校卒業、佛國留學○明治十二年陸軍少尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間東京鎭臺野砲兵第一大隊第二中隊見習、陸軍士官學校教官（兼トモ）、大阪砲兵工廠御用掛（兼トモ）、同廠副提理、同廠附、陸軍大臣秘書官心得（兼トモ）、陸軍省副官心得、軍事參議官附屬事務取扱兼勤、兼砲兵會議議員（二回）、同御用掛兼勤、日淸戰役大本營御用掛兼勤、砲兵第一方面本署長、軍務局砲兵課長、東宮武官、武官長、日露戰役大本營附、兼東宮大夫、兼侍從武官等ニ歴任シ、臨時博覽會評議員、陸軍省乘馬委員長、二十七八年戰役統計編纂委員長等ニ擧ケラレ、外國貴賓ノ

接伴員タルコト數回、日淸戰役ニ從軍ス、又貞愛親王殿下ニ隨行歐洲ヘ、皇太子殿下ニ供奉韓國ヘ孰モ差遣ハサレタリ〇大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

一木喜德郎

慶應三年四月生、靜岡縣平民
從三位、勳二等、法學博士

東京大學文學部卒業、獨逸留學〇明治二十一年以降內務省試補、同書記官、兼同參事官、兼同參與官（勅任）、同次官、同地方局長心得、兼農商務省參事官、法制局長官兼內閣恩給局長（親任禮遇トモ二回）、東京帝國大學法科大學教授、高等捕獲審檢所評定官、帝室制度調查局殘務取扱等ニ歷任シ、御用有之韓國ヘ差遣ハサレ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト數回、日本大博覽會、日英博覽會等評議員、其ノ他各種ノ委員ニ擧ラレタルコト頗ル多シ、又帝國學士院會員、法律取調、教科用圖書調查會、古社寺保存會等委員タリ〇明治三十三年貴族院議員ニ勅任セラル

仲小路廉

慶應三年七月生、山口縣士族
從三位、勳二等

大阪府立中學校、開城學校英學部等卒業〇明治二十年判事試補トナリ、爾後檢事試補、檢事（兼トモ三回）、司法省參事官（兼トモ）、兼行政裁判所評定官、遞信省官房長、同次官、內務省土木局長、同警保局長、兼臨時鐵道國有準備局長官、兼臨時發電水力調查局長官、農商務大臣等ニ歷任シ、其ノ間洲本治安裁判所、神戶始審裁判所洲本支廳、村岡區裁判所、橫濱地方裁判所、東京地方裁判所、同控訴院等在勤、鐵道會議議員、鐵道廳、郵便貯金局及通信官署等各職員救濟組合審查會議長、日本大博覽會、日英博覽會等評議員其ノ他各種ノ委員長、委員等ニ擧ケラル又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十二回、御用有之歐米ヘ差遣ハサレタルコト二回〇明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

奥田義人

萬延元年六月生、鳥取縣平民、舊鳥取藩士
文部大臣兼臨時司法大臣、從三位、勳二等、法學博士

東京大學法學部卒業〇明治十七年太政官兼制度調查局御用掛トナリ、爾後東京農林學校（山林學校トモ）幹事兼助教授、農商務省參事官（兼トモ數回）、同專賣特許局次長代理、同大臣秘書官（二回）、兼特許局審判官、特許局長、東京電信學校教授囑託、兼行政裁判所評定官、內閣官報局長兼內閣書記官、衆議院書記官長、拓殖務次官（殘務取扱トモ）、農商務次官、兼山林局長、同工務局長心得、文部總務長官（次官トモ）、法制局長官兼恩給局長、帝室制度調查局御用掛（殘務取扱トモ）、宮內省御用掛（勅任待遇）、宮中顧問官、宗秩寮審議官等ニ歷任シ、臨時博覽會事務局評議員、事務官、第二回水產博覽會事務官長、鐵道會議議員（二回）、其ノ他各種ノ委員長、委員タルコト少カラス、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト四回、又東京市名譽職參事會員（二回）及衆議院議員（三回）ニ當選ス、教育調查會副總裁、法律取調委員會會長タリ〇明治四十五年貴族院議員に勅任セラル

押川則吉

文久二年十二月生、鹿兒島縣士族
從三位、勳二等

駒場農學校卒業〇明治十六年農商務省御用掛トナリ、爾後新潟縣御用掛、同屬、農商務屬、同技師、臺灣總督府雇員、同民政局事務官、同府事務官、山形、大分、長野、巖手、熊本等各縣知事、農商務、內務等次官ニ歷任シ、其ノ間日本大博覽會評議員、鐵道會議議員、林野整理審查會長、帝國議會ニ於ケル政府委員其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ擧ケラル、又曾テ萬國大博覽會事務官補トシテ佛國ヘ、次テ農業經濟取調ノ爲二ケ年間歐洲ヘ派遣セラレタリ〇明治四十四年貴族院議員ニ勅任ラル

小松謙次郎

元治元年十一月生、長野縣士族
錦鷄間祗候、從三位、勳二等

帝國大學法科大學卒業〇司法省試補、檢事試補等ヲ經テ明治二十四年遞信省參事官兼遞信書記官ニ任シ、爾後郵便爲替貯金管理所長兼高等海員審判所審判官、通信局長、日本大博覽會理事官、

遞信次官、臨時發電水力調査局長官等ニ歴任シ、其ノ間鐵道會議議員、日本大博覽會評議員其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ擧ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十三回、又御用有之歐洲ヘ、萬國郵便會議開設ニ付委員トシテ米國ヘ孰モ差遣ハサレタリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

山本達雄　安政三年三月生、大分縣士族
農商務大臣、從三位、勳二等

明治三十年日本銀行理事トナリ、爾後日本銀行、日本勸業銀行等總裁、大藏大臣等ニ歴任シ、又鐵道國有調査會、生產調査會等委員ニ擧ケラレタリ○明治卅六年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　田健治郎　安政二年二月生、兵庫縣華族、舊柏原藩
正四位、勳二等

諸職ヲ經テ明治十年判事補ニ任シ、爾後高知縣警部、兼屬、兼副典獄、四等警視、兼一等警察使（品川警察署詰）、高知、神奈川、埼玉各縣警部長、遞信書記官、兼遞信大臣秘書官、遞信監察官心得、郵便局長、電務局長（心得トモ）、通信局長、東京郵便電信學校長心得、遞信次官（總務長官トモ四回）、兼鐵道局長等ニ歴任シ、其ノ間第五回內國勸業博覽會評議員、鐵道會議幹事、議員、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレタリ、帝國議會ノ政府委員タルコト十回、又御用有之歐米、淸韓各國ヘ差遣ハサレ、匈牙利國「ブタベスト」萬國電信會議ニ參列セリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　武井守正　天保十三年三月生、兵庫縣華族、舊姬路藩
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

明治二年庶務局判事トナリ、爾後民部大錄、白石縣（角田縣）權知事、平縣（磐前縣）權令、少外史、權大外史、內務少丞、同大書記官、農商務大書記官、兼參事院員外議官補、農商務省會計局長、同山林局長、鳥取、石川二縣ノ知事等ニ歴任シ、臨時博覽會、日英博覽會、日本大博覽會等評議員、其ノ他ノ諸種ノ委員仰付ラレ、英國ノ萬國森林博覽會ヘ差遣ハサル、又美術審査委員會委員タリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　目賀田種太郎　嘉永六年七月生、靜岡縣華族、舊靜岡藩
正四位、勳二等

米國留學中付ラル○明治七年文部省八等出仕トナリ、爾後判事、大藏少書記官（兼トモ）、兼參事院員外議官補、三等主稅官、主稅官、大藏省參事官、橫濱稅關長（兼トモ）、主稅局長、兼臨時稅關工事部長、釀造試驗所長、統監府財政監査長官等ニ歴任シ、各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレタルコト甚多ク、帝國議會ノ政府委員タルコト十三回、曾テ留學生監督トシテ米國ヘ、御用有之歐米各國ヘ、又韓國ヘ（財政顧問トシテ）差遣ハサレタリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　伊瀨知好成　嘉永元年十月生、鹿兒島縣華族、鹿兒島藩士
陸軍中將、正四位、勳一等、功四級

明治四年陸軍少尉ヨリ陸軍大尉ニ、爾後開拓使十四等出仕、同九等屬ヲ經テ更ニ陸軍大尉ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間御親兵二番大隊八番小隊、同一番大隊四番小隊、近衞第二大隊五番小隊、別働第一旅團、東京鎭臺、同步兵第一聯隊等隊附、別働第一旅團步兵第一聯隊第二大隊長心得、東京鎭臺步兵第一聯隊副官、廣島鎭臺步兵第一聯隊第三、近衞步兵第二聯隊第二等大隊長、步兵第二、同第八、近衞步兵第三等聯隊長、第一師團參謀長（臨時トモ）、混成第十一、近衞步兵第二等旅團長、威海衞占領軍司令官、第六、留守近衞等師團長等ニ任補セラル、又西南、日淸等ノ戰役ニ從軍セリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　外松孫太郎　弘化四年八月生、和歌山縣華族
陸軍主計總監、正四位、勳二等、功二級

和歌山縣十一等出仕、同六等屬、陸軍省十等出仕ヲ經テ明治十二年陸軍會計軍吏副ニ任シ、現官ニ累進ス、明治二十七八年、同三十三年、同三十七八年ノ事件ニ從事シ、其ノ間陸軍省第五局出

仕、同會計局庶務課課僚、同經理局課員、同主計課長、經理局長等ニ歷任セリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

男爵　高橋是清　安政元年七月生、東京府華族
大藏大臣、正四位、勳一等

北米合衆國留學命セラル、開城學校ニテ修學○諸職ヲ經テ明治六年文部十等出仕トナリ、爾後督學局十等出仕、同九等出仕、學監事務掛、大阪英語學校長、東京英語學校、東京大學豫備門等教員、文部省、農商務省等御用掛、同調査課長兼商標登錄所長（前後二回）、同權少書記官、同少書記官、兼參事院員外議官補、書記局事務取扱兼務、兼專賣特許所長（局長、次長トモ四回）、兼東京農林學校長、日本銀行副總裁（重任）、總裁、兼橫濱正金銀行頭取（重任）等ニ歷任シ、其ノ間第三次勸業主務員、日本大博覽會評議員其ノ他各種ノ委員ニ擧ケラレ、又帝國日本政府特派財政委員ヲ命セヲル、元老院ニ於ケル內閣委員タルコト一回、御用其ノ他ニテ海外諸國ヘ四回渡航セリ○明治三十八年貴族院議員ニ勅任セラル

石井省一郎　天保十二年十二月生、巖手縣士族、舊小倉藩
錦鷄間祗候、正四位、勳二等

明治二年民部兼大藏大錄ニ任シ、爾後監督大佑、庶務大佑、土木權正ヨリ土木權頭、內務大書記官ニ累進シ、熊本縣權令心得、土木局長ヲ勤務シ、農商工等會員、巖手縣令（知事トモ）、茨城縣知事等ニ歷任セリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

西村亮吉　天保十年十二月生、東京府士族、舊高知藩
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

明治元年徵士軍務官權判事トナリ、更ニ高知藩ノ軍務民政ニ從事シ、明治五年以降大阪府出仕、同府及山梨縣典事、內務省出仕、警保權助、山梨縣參事、同縣大書記官、大分縣（令トモ）、鳥取縣等ノ知事ニ歷任シ、又鐵道國有調査會委員ニ擧ケラレタリ○明治廿五年貴族院議員ニ勅任セラル

谷森眞男　弘化四年五月生、東京府士族
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

明治二年小史トナリ、爾後太政官權大書記官、內閣大書記官（權トモ）、內閣書記官、元老院議官、香川縣知事等ニ歷任シ、臨時治水調査會委員ニ擧ケラル、又教科用圖書調査委員會、美術審査委員會等委員タリ○明治三十一年貴族院議員ニ勅任セラル

三宅秀　嘉永元年十一月生、東京府士族、舊金澤藩
錦鷄間祗候、正四位、勳二等、東京帝國大學名譽教授、醫學博士

高島秋帆、手塚律藏等ノ家塾ニ學ヒ、更ニ佛國ニ渡航シ、歸朝後橫濱ニ修學ス○明治三年大學出仕、同中助教トナリ、爾後文部省出仕（二回）、文部大助教、文部少教授、東京醫學校長心得、宮內省、內務省等御用掛、東京大學教授兼東京大學醫學部長、醫科大學教授兼醫科大學長、學校衞生顧問會議議長等ニ歷任シ、又學士會院會員、日本大博覽會評議員、中央衞生會委員（數回）、其ノ他各種ノ委員、委員長、審査官タルコト頗ル多ク、米國費府ヘ出張ヲ命セラレ、萬國醫學會ノ副會長ニ擧ケラル、帝國學士院會員、中央衞生會委員タリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

河田禮之　天保十一年七月生、東京府士族、舊長崎
錦鷄間祗候、正四位、勳二等

明治元年開成所御用掛ニ召出サレ、一等譯官ヲ命セラレ、爾後造幣局權判事、洋學校督務、大學少博士、少教授、外務書記官、驛遞寮出仕、內務權大丞、同大書記官、圖書局長、元老院議官等ニ歷任セリ、特命全權大使歐米各國ヘ被差遣ニ付一等書記官トシテ隨行仰付ラル、又東京市名譽職參事會員ニ當選ス○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

渡正元　天保十年正月生、東京府平民、舊廣島藩
錦鷄間祗候、正四位、勳二等

佛國留學〇明治元年外國官事務所、鑛山司等出仕ヲ仰付ラレ、爾後陸軍省出仕、陸軍少佐、兵學寮幼年學校次長、參謀局諜報提理、三等法制官、太政官、少書記官、征討別働隊第三旅團會計部長、太政官大書記官、參事院議官補、同議官、恩給局主事、元老院議官等ニ歴任シ、又元老院ニ於ケル內閣委員タルコト七回、佛國留學中山田理事官ニ隨行兵制取調仰付ラル〇明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

中島永元

弘化元年十月生、佐賀縣士族、舊佐賀藩
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

明治二年大學中助教、大寮長、權少丞トナリ、爾後文部權少丞、同大書記官ニ累進シ、大學分校長、第三高等中學校長、文部書記官、同省參事官、元老院議官等ニ歴任シ、又田中文部大丞歐米各國被差遣ニ付隨行仰付ラレタリ〇明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

湯地定基

天保十四年九月生、北海道廳士族、舊鹿兒島藩
正四位、勳三等

米國留學農政學研究〇明治五年以降開拓使出仕、大主典、同少書記官、根室縣令、北海道廳理事官、元老院議官等ニ歴任シ、又獨米二國ヘ差遣ハサレタリ〇明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

富田鐵之助

天保六年十月生、宮城縣平民、舊仙臺藩
正四位、勳四等

米國留學〇明治六年以降副領事（紐育在勤）、總領事（上海在勤）、外務少書記官、同一等書記官（倫敦在勤）、大藏大書記官、日本銀行副總裁、同總裁、東京府知事等ニ歴任シ、又東京商業學校校務商議員、東京市會議員、同名譽職參事會員、同市區改正委員長、鐵道會議議員、日本勸業銀行設立委員、農商工高等會議臨時議員等ニ舉ケラレタリ〇明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

森山茂

天保十三年九月生、東京府平民、舊大和
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

明治二年外務少錄ニ任シ、爾後同權大丞、元老院大書記官、同書記官、同議官、富山縣知事等ニ歴任セリ、又機務ヲ帶ヒ朝鮮國ニ差遣ハサルルコト七回〇明治廿七年貴族院議員ニ勅任セラル

馬屋原彰

弘化元年二月生、東京府士族、舊山口藩
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

明治四年民部庶務大佑、大藏戶籍司出仕トナリ、爾後正院大主記、左院五等議官、太政官權大書記官、參事院議官補、法制局司法部長、行政裁判所評定官等ニ歴任シ、又國勢調査準備委員會委員仰付ラル〇明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

原保太郎

弘化四年七月生、東京府士族
錦鷄間祗候、正四位、勳二等

米國留學仰付ラル〇明治元年東山道總督隨行、上野國巡察使兼軍監仰付ラレ、爾後兵庫縣少書記官、同大書記官、山口縣令、山口、福島諸縣ノ知事、北海道廳長官、山林局長兼林野整理局長等ニ歴任シ、一タヒ帝國議會ニ於ケル政府委員トナリ、又第五回內國勸業博覽會、臨時博覽會等評議員、土木會、臨時治水調査會等委員ニ舉ケラル、維新史料編纂會委員タリ〇明治三十六年貴族院議員ニ勅任セラル

古市公威

安政元年閏七月生、東京府士族、舊姬路藩
正四位、勳一等、東京帝國大學名譽敎授、工學博士

開成所、大學南校等ニテ修學、佛國ニ留學シ學位ヲ受ケ〇明治十四年以降土木局雇、內務、文部兩省ノ御用掛、內務技師、工科大學敎授兼工科大學長、內務省土木技監、同土木局長（前後三回）、遞信次官、遞信總務長官、兼遞信省官房長、鐵道作業局長官、京釜鐵道株式會社總裁、統監府鐵道管理局長官等ニ歴任ス、山縣內務大臣ニ隨ヒ、日本大博覽會事務ニ關シ孰モ歐洲諸國巡回ヲ命セラル、又日英博覽會、日本大博覽會等評議員、土木其ノ他ニ關スル各種ノ委員タルコト頗ル多ク、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十二回、帝國學士院會員、震災豫防調査會、港灣調査會等委員

タリ○明治廿三年貴族院議員ニ勅任セラル

藤田四郎

文久元年六月生、東京府平民、舊烏羽藩
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

東京大學法科卒業○明治十九年交際官試補（維也納、伯林等在勤）ニ任シ、爾後遞信大臣秘書官、兼任遞信省參事官、農商務省參事官（二回）、兼任農商務大臣秘書官、農商務省特許局長、同農務局長、農商務次官（前後二回）、同總務長官等ニ歴任シ、各種ノ委員及委員長等ニ擧ケラルルコト頗ル多ク、又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト前後七回、曾テ萬國郵便會議委員トシテ墺國維也納ヘ、北太平洋及白令海ニ於ケル膃肭獸保護問題評議會委員トシテ米國華盛頓ヘ差遣ハサレタリ○明治三十四年貴族院議員ニ勅任セラル

鮫島武之助

安政二年九月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩
正四位、勳四等

米國留學○明治七年東京外國語學校教諭トナリ、爾後東京府中學校長、外務省書記生（華盛頓在勤）、外務大臣秘書官、公使館書記官（羅馬在勤）、兼外務省參事官、內閣總理大臣秘書官、辨理公使、內閣書記官長（二回）等ニ歴任シ、又鐵道會議議員タリ○明治廿九年貴族院議員ニ勅任セラル

奧山政敬

弘化二年三月生、鹿兒島縣士族
退職判事、正四位、勳三等

明治二年大學少得業生兼少寮長ニ任シ、爾後文部省七等出仕、大阪師範學校長、判事（東京裁判所詰、松山裁判所長、愛媛松山等重罪裁判所長、大審院詰、大審院評定官、名古屋始審裁判所長、大阪地方裁判所長、廣島控訴院長）、檢事（函館、廣島等控訴院檢事長、大審院檢事）ニ歴任セリ○明治三十四年貴族院議員ニ勅任セラル

富井政章

安政五年九月生、京都府士族
正四位、勳二等、東京帝國大學名譽教授、法學博士

京都中學校、東京外國語學校等卒業、佛國ニ留學シ法學博士ノ學位ヲ受ク○明治十七年以降司法省雇、文部省御用掛、制度取調局御用掛、東京大學教授、法科大學教授、同教頭、同大學長、私立法律學校監督委員等ニ歴任シ、文官高等試驗臨時委員、其ノ他法律ニ關スル各種ノ委員仰付ラレ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト數回、又萬國東洋學會ヘ參列ノ爲佛國ヘ差遣ハサレ併テ御用有之英獨墺伊ノ諸國ヘ差遣ハサル、又帝國學士院會員、法律取調委員、東京帝國大學法科大學講師タリ○明治廿四年貴族院議員ニ勅任セラル

岡田良平

元治元年五月生、靜岡縣平民
錦鷄間祗候、正四位、勳三等

帝國大學文科大學卒業○明治廿二年以降第一高等中學校教諭、同教授、文部省視學官（兼任トモ前後三回）、同參事官（兼任トモ前後七回）、同書記官、同參與官、同實業學務局長、同總務長官、同次官、山口高等中學校長（心得トモ）、高等敎育會議議員（二回）、宮內省御用掛（勅任待遇）、錦鷄間祗候、京都帝國大學總長（兼トモ）、東北帝國大學總長事務取扱等ニ歴任シ、日本大博覽會、日英博覽會等評議員、高等教育會議議員、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレタルコト頗ル多ク、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト七回、又佛國巴里ニ於テ萬國衞生及人口學會議開設ニ付委員トシテ參列仰付ラル、教科用圖書調査委員會委員、教育調査會會員タリ○明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

關清英

嘉永四年五月生、佐賀縣士族、舊佐賀藩
正四位、勳二等

明治九年司法省出仕、檢事補ニ任シ、爾後檢事ニ進ミ、其ノ間九州臨時裁判所、東京、京都、大阪、長崎、宮津、鹿兒島等各裁判所在勤、鹿兒島、仙臺、名古屋等各地方裁判所檢事正等ニ補セラレ、次テ佐賀、群馬、長崎等各縣知事、警視總監等ニ歴任セリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

湯地定監

嘉永二年十月生、北海道廳士族、舊鹿兒島藩
海軍機關中將、正四位、勳二等、功四級

米國留學、蒸汽機械學修業命セラル○明治四年以降工部、兵部、海軍等各省出仕ヲ經テ海軍中機關士ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間東海鎭守府、機關本部等在勤、迅鯨、扶桑、筑紫、浪速、扶桑、高千穗等諸艦機關長、横須賀（二回）、佐世保等各豫備艦機關長、横須賀知港事廳事務補助、横須賀、吳等各鎭守府機關長兼豫備艦部機關長、常備艦隊機關長、海軍省軍務局機關課長、海軍機關學校長、海軍教育本部第二部長（二回）、大本營附等ニ補セラレ、明治二十七八年及同三十七八年ノ戰役ニ從軍シ、海軍ニ關スル各種ノ委員長、委員タルコト少カラス、又御用有之英國ヘ差遣ハサレタリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

石黒五十二

安政二年六月生、東京府士族、舊金澤藩士
錦鷄間祗候、正四位、勳二等、工學博士

東京大學土木工學科卒業、英國留學ヲ命セラル○明治十一年以降神奈川縣土木課雇、内務省兼文部省（東京大學理學部）御用掛（准奏任）、東京大學理學部講師、同御用掛（理學部）、内務、海軍、土木監督署、臨時横濱築港局等ノ各技師（兼トモ）、土木監督署、海軍等ノ各技監、海軍省土木工事調査囑託、臨時海軍建築部工務監等ニ歷任シ、其ノ間東京大學諮詢總會、同理學部諮詢部會等會員、福岡、大分、佐賀、熊本四縣内土木局直轄工事監督、鐵道會議議員、其ノ他諸種ノ委員等ニ擧ケラレ、又歐米各國ヘ出張仰付ラル、震災豫防調査委員タリ○明治四十年貴族院議員ニ勅任セラル

山田春三

弘化三年六月生、山口縣士族
錦鷄間祗候、正四位、勳二等

明治十年以降山口縣屬、同警部兼副典獄、山口、巖手等各縣警部長、巖手、山梨、奈良、佐賀、愛知、京都等各府縣書記官、福島、埼玉、靜岡、廣島等各縣知事等ニ歷任シ、其ノ間縣參事會員及各種ノ主務官、委員長、委員等ニ擧ケラレタリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

千頭清臣

安政三年十一月生、高知縣士族
錦鷄間祗候、正四位、勳二等

東京大學文學部卒業、英國留學○明治十三年以降東京大學豫備門教員、同教諭、同大學法理文三學部兼務、同大學御用掛（法文學部准講師）兼務、第一高等中學教諭、高知縣尋常中學校長、第二高等學校大學豫科講師、鹿兒島高等中學造士館、第二高等學校等教授、内務書記官、兼同參事官、栃木、宮城、新潟、鹿兒島等各縣知事ニ歷任シ、又通俗教育調査委員會委員ニ擧ケラル○明治四十年貴族院議員ニ勅任セラル

仁尾惟茂

嘉永九年十二月生、東京府士族、舊高知藩
正四位、勳二等

明治二年以降高知藩第四砲隊指揮官、同辰星隊々長、群馬縣出仕、群馬、度會、白川、福岡等各縣屬（兼トモ）白川、熊本、福岡等各縣警部（兼トモ）、福岡收稅長、大藏省主稅官、兼同參事官、兼臨時葉煙草取扱所建築部事務官、司稅官（東京稅務管理局長）、專賣局長、臨時煙草製造準備局作業部長、煙草專賣局長、同長官、專賣局長官等ニ歷任シ、帝國議會交涉事務取調（二回）、東京市區改正、廣軌鐵道改築準備委員會等委員ニ擧ケラル、又御用有之朝鮮國ヘ、佛墺伊三國ヘ及清韓兩國ヘ執モ差遣ハサレタリ○明治四十年貴族院議員ニ勅任セラル

石渡敏一

安政六年十一月生、東京府士族、舊靜岡
錦鷄間祗候、正四位、勳二等、法學博士

東京大學法學部卒業、歐洲留學命セラル○明治十七年司法省御用掛（奏任官取扱トモ）トナリ、爾後東京始審裁判所判事試補、同檢事試補、東京始審裁判所、東京控訴院、大審院等檢事（兼トモ前後三回）、司法省參事官（兼トモ前後三回）、同民刑局長、同總務長官、同次官、内閣書記官長等ニ歷任シ、又東京帝國大學法科大學、警察監獄學校等講師、法典調査會幹事、同殘務取扱、高等捕獲審檢所檢察官、帝室制度調査局御用掛、同殘務取扱等ニ擧ケラレ、其ノ間各種ノ取調掛、

委員等ニ擧ケラレタルコト少カラス、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十一回、白耳義國ブラッセル府第六回萬國監獄會議ヘ參列ス、法律取調委員タリ〇明治四十年貴族院議員ニ勅任セラル

加藤恒忠

安政六年正月生、愛媛縣平民、舊松山藩士
正四位、勳二等

明治十九年交際官試補ニ任シ、爾後公使館書記官（數回）、外務省參事官、同書記官、外務大臣秘書官（兼トモ）、辨理公使、特命全權公使等ニ歷任シ、其ノ間佛白二國ニ在勤シ、西皇結婚式ヘ特派使節トシテ參列仰付ラル、又衆議院議員ニ當選セリ〇明治四十五年貴族院議員ニ勅任セラル

澤柳政太郎

慶應元年四月生、長野縣士族
京都帝國大學總長、正四位、勳三等

帝國大學文科大學卒業〇明治二十三年以降文部試補、同書記官（兼トモ三回）、同大臣秘書官、同普通學務局長、同次官、京都府大谷尋常中學校、群馬縣尋常中學校、第二高等學校、第一高等學校、高等師範學校（兼任）等校長、高等商業學校、廣島高等師範學校等校長事務取扱、高等師範學校研究科教育制度講師、東京高等商業學校講師、東北帝國大學總長等ニ歷任シ、帝國議會ノ政府委員タルコト八回、學術學務其ノ他ニ關スル各種ノ委員長、委員タルコト多ク、高等教育會議議員（二回）、臨時博覽會事務局、日本大博覽會等評議員ニ擧ケラレ、獨國漢堡開催第十三回萬國東洋學會議ヘ委員トシテ參列仰付ラレ、又倫敦大學ノ招聘ニ應シ英國ヘ海航セリ、神宮皇學館評議委員タリ〇明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

木內重四郎

慶應元年十二月生、千葉縣平民
正四位、勳二等

帝國大學法科大學卒業、大學院ニテ修學〇明治二十二年法制局參事官試補トナリ、爾後貴族院書記官（兼トモ）、兼農商務省參事官、內務書記官、兼行政裁判所評定官、農商務省商務局長、同商工局長、統監府農商工務總長、同參與官、同特許局長、朝鮮總督府農商工部長官等ニ、又韓國政府內部、農商工部等次官ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト四回、第五回內國勸業博覽會、日本大博覽會等評議員、東京工業學校商議委員其ノ他諸種ノ委員長、委員（韓國トモ）ニ擧ケラル、又御用有之二タヒ歐米各國ヘ、及米墨兩國ヘ孰モ差遣ハサレ、巴里開催商工業萬國會議及幼年職工ノ保護ニ關スル萬國會議ヘ委員トシテ參列セリ〇明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

岡野敬次郎

慶應元年九月生、東京府士族
行政裁判所長官、兼東京帝國大學法科大學教授、正四位、勳二等
法學博士

帝國大學法科大學卒業、大學院ニテ修學、獨國留學〇明治二十一年法科大學助教授ニ任シ、爾後法科大學教授（兼トモ二回）、兼任農商務省參事官（二回）、同參與官、同官房長、兼任法制局參事官、帝室制度調査局御用掛、同殘務取扱、法制局長官兼內閣恩給局長（親任禮遇トモ三回）、高等捕獲審檢所評定官、兼宮中顧問官、大喪使事務官等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ノ政府委員タルコト十九回、帝國大學評議員、鐵道院職員救濟組合審査會議長、其ノ他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラル、大禮使參與官、帝國學士院會員、法律取調委員タリ〇明治四十一年貴族院議員ニ勅任セラル

加太邦憲

嘉永二年五月生、東京府士族、桑名藩士
退職判事、正四位、勳三等

司法省法學校卒業、明治十九年在官ノ儘洋行差許サル〇明治九年司法省出仕トナリ、爾後司法屬、同少書記官（權トモ）、兼文部省御用掛、兼同權少書記官、東京法學校長及東京大學法學部長各心得、判事、始審裁判所判事、大津始審裁判所長等ニ歷任シ、更ニ判事ニ任セラレ、其ノ間大審院、東京始審裁判所等在勤、大津始審裁判所重罪裁判長、大津、京都、東京等各地方裁判所長、大阪控訴院長等ニ補セラル、又第三高等中學校法學部教授囑託、歐洲在留中司法部內行政及裁判事務取

調、法學生徒入學、判事登用、代言出願人等試驗委員、判事檢事登用第二回試驗委員長（數回）、裁判所及檢事局事務章程調査委員等ヲ命セラル、維新史料編纂會委員タリ○明治四十三年貴族院議員ニ勅任セラル

安　廣　伴　一　郎　安政六年十月生、福岡縣平民　正四位、勳一等

香港中央書院卒業、北京ニ於テ支那學修業、「ケンブリッヂ」大學校法律學科ヲ卒業シ學位ヲ受ク○明治二十二年第三高等中學校敎諭ニ任シ、爾後內閣書記官、法制局、內務省等參事官、司法、內務等大臣秘書官、內務省社寺局長、文部省普通學務局長、遞信省郵務局長、內閣書記官長、兼任製鐵所長官、農商務總務長官、法制局長官兼內閣恩給局長、臨時內閣書記官長事務取扱等ニ歷任シ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト四回、其ノ他各種ノ委員ニ擧ケラル、又御用有之朝鮮ヘ出張仰付ラレタリ○明治三十三年貴族院議員ニ勅任セラル

阪　本　釤　之　助　安政四年六月生、東京府士族、舊名古屋藩士　正四位、勳三等

明治十二年內務屬ニ任シ、爾後滋賀縣屬、控訴院（函館、名古屋在勤）、滋賀縣、岡山縣、貴族院、內務省、東京府等書記官（兼トモ）、奈良縣參事官、福井、鹿兒島等各縣知事ニ歷任シ、其ノ間滋賀縣師範學校長事務攝理、同縣知事代理、貴族院沿革誌幷總覽編纂長、東京農工銀行監理官、同市區改正委員會幹事、同地方森林會議員、同府參事會員其ノ他各種ノ委員、委員長等ヲ命セラル、又名古屋市長タリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

若　槻　禮　次　郎　慶應二年二月生、東京府士族　正四位、勳一等

帝國大學法科大學卒業○明治二十五年大藏省試補トナリ、爾後大藏屬ヨリ愛媛縣收稅長、大藏書記官（二回）、兼同參事官（三回）、同主稅官、同主稅局長、同次官（二回）、兼臨時葉煙草取扱所建築部事務官、兼行政裁判所評定官、日本勸業銀行監理官、釀造試驗所長、兼臨時稅關工事部長、兼臨時國債整理局長、帝國日本政府特派財政委員（英、佛駐在）、錦鷄間祗候、大藏大臣等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十四回、鐵道會議議員（二回）、日本大博覽會、日英博覽會等評議員、其ノ他各種ノ委員ニ擧ケラル、又御用有之歐洲ヘ、及歐米各國ヘ執モ差遣ハサレタリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

福　永　吉　之　助　安政三年十二月生、鹿兒島縣士族　海軍主計總監、正四位、勳二等、功四級

明治十二年海軍主計副ニ任シ、現官ニ累進ス、其間富士山、金剛、淺間等諸艦主計科、海門、大和、嚴島等諸艦主計長、橫須賀海兵團主計長（兼トモ）、會計局出勤、主計學校敎授兼監事、橫須賀、佐世保等鎭守府主計部科長、主管、海軍省經理局第二課課僚、課長（心得トモ）、各鎭守府特命檢閱使附、兼主計官練習所長、橫須賀鎭守府經理部長、兼同主計長、海軍省經理局長等ニ任補セラレ、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト四回、臨時制度整理局委員其他海軍ニ關スル各種ノ委員ニ擧ケラル、曩ニ隣邦諸港ニ廻航シ又英國ヘ出張仰付ラレタリ○明治四十五年貴族院議員勅任セラル

橋　本　圭　三　郎　慶應元年九月生、新潟縣士族　農商務次官、正四位、勳三等、

法科大學卒業○法制局試補ヲ經テ、明治二十五年樞密院書記官ニ任シ、爾後兼法制局參事官、大藏書記官（兼トモ）、兼大藏省參事官（二回）、主稅官、專賣局鑑定官、兼事務官、專賣局書記官、兼臨時煙草製造準備局事務官（二回）、煙草專賣局書記官、橫濱稅關長、臨時國債整理局長、主計局長、大藏次官等ニ歷任シ、其ノ間日本銀行、日本興業銀行等監理官、日本專管居留地經營事務監督官、日本大博覽會理事官、評議員、大喪使事務官、鐵道會議議員其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ擧ケラル、大禮使參與官、鐵又帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト十回、御用有之歐米各國ヘ差遣ハサル、

道會議議員、林野整理審査會會長、港灣調査會、文官高等懲戒豫備等委員タヲ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

倉知鐵吉

明治三年十二月生、東京府士族
錦鷄間祗候、正四位、勳二等

帝國大學法科卒業、○明治二十七年內務屬ニ任シ、爾後外務省參事官（二回）、公使館書記官（獨逸在勤）、農商務、統監府等書記官兼任、日本專管居留地經營事務監督官、橫須賀捕獲審檢所評定官、政務局長、外務次官、大喪使事務官等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タヲコト八回、其ノ他諸種ノ委員ニ擧ケラル、又御用有之淸韓兩國ヘ、第二回平和會議開設ニ付委員隨員トシテ和蘭國ヘ孰モ差遣ハサレタリ○大正二年貴族院議員ニ勅任セラル

木場貞長

安政六年九月生、東京府士族、舊鹿兒島藩
行政裁判所評定官、從四位、勳二等、法學博士

東京大學文學部政治經濟學科卒業、獨逸留學申付ラル○明治十三年以降文部省御用掛、同大臣秘書官（事務取扱トモ前後三回）、同參事官（心得トモ前後三回）、同書記官、同普通學務局長（心得トモ）、同參與官、同官房長、同實業學務局長事務取扱、同次官、兵庫縣書記官、法制局參事官、錦鷄間祗候等ニ歷任シ、其ノ間法科大學、高等師範學校等講師囑託、圖書編纂審查委員長、高等教育會議議員（二回）、文官高等懲戒豫備委員等ニ擧ケラレタリ○明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

杉田定一

嘉永四年六月生、福井縣平民
從四位、勳四等

漢學ヲ修ム、後淸、英二國留學、歐米及佛國巡遊○明治三十一年北海道廳長官ニ任シ、爾後衆議院副議長、議長ニ歷任ス、曩ニ福井縣會議員、議長ニ擧ケラル、又衆議院議員ニ當選スルコト九回○明治四十五年貴族院議員ニ勅任セラル

高木豐三

嘉永五年五月生、東京府平民
從四位、勳三等、法學博士

明治八年法學生徒申付ラル、同十七年司法省法學校卒業○明治十七年以降判事（東京始審裁判所詰、福島始審裁判所長、同重罪裁判所長、同地方裁判所長、大審院判事）、高等捕獲審檢所評定官、司法省民刑局長、同次官等ニ歷任シ、法典調査會委員、法科大學講師囑託、各種ノ委員ニ擧ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト二回、又在官ノ儘自費洋行差許サル、法律取調委員タリ○明治三十三年貴族院議員ニ勅任セラル

馬屋原二郎

弘化四年十月生、東京府平民
退職判事、從四位、勳四等

明治八年以降司法省出仕、七等判事、九州臨時裁判所御用、判事（函館、神戶等各始審裁判所長、大審院評定官、神戶重罪裁判所長、神戶、大阪等各地方裁判所長、大審院判事）等ニ歷任セリ○明治卅六年貴族院議員ニ勅任セラル

磯邊包義

天保十三年六月生、東京府平民
海軍少將、從四位、勳二等

明治元年攝津艦乘組トナリ、北越ノ戰役ニ從ヒ、同二年以降攝津艦長代、飛龍丸、大阪丸等ノ船長、千代田形、第一丁卯、孟春、春日、淸輝、迅鯨、海門、金剛、浪速、高千穗、嚴島等ノ各艦長トナリ、其ノ間海軍大尉ヨリ現官ニ累進シ、小野濱造船所長、橫須賀屯營長、豫備艦總理、常備小艦隊參謀長、軍法會議判士長、佐世保、吳等軍港司令官ニ歷任ス、臺灣蕃地處分ニ付同地ヘ出張シ、朝鮮事變ニ付同國ヘ回航シ、又軍艦嚴島航回委員長トシテ佛國ヘ出張セリ○明治廿九年貴族院議員ニ勅任セラル

兒玉利國

天保十一年四月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩
海軍少將、從四位、勳二等

明治四年以後海軍大尉御親兵小隊長、海軍省出仕、同大秘書、東海水兵本營副長、同分營長、浦賀水兵練習所長、海門、金剛、扶桑ノ諸艦長、常備小艦隊參謀長、參謀本部海軍部第一局長、横須賀鎭守參謀長、臺灣總督府民政局事務官（勅任）等ニ歴任シ、御用有之再タヒ臺灣蕃地ニ差遣ハサル、又匿名ヲ以テ清國視察仰付ラル○明治廿九年貴族院議員に勅任セラル

室田義文

弘化四年九月生、東京府士族
錦鷄間祗候、從四位、勳二等

明治四年外務權少錄ニ任シ、爾後領事（ホノルル在勤）、外務權少書記官、同書記官（前後二回）、領事（釜山在勤）、外務省會計局長、總領事（釜山、墨西哥）、兼任外交事務官、辨理公使（墨西哥國駐剳、秘露國駐剳公使兼勤）、兼任總領事（墨西哥在勤）、特命全權公使（無任所）等ニ歴任シ、山口縣防疫評議員ニ擧ケラル、又曾テ御用有之淸國ヘ差遣ハサレタリ○明治卅四年貴族院議員ニ勅任セラル

安樂兼道

嘉永三年十二月生、鹿兒島縣士族
警視總監、從四位、勳三等

明治八年警部補ニ任シ、累進シテ五等警視兼二等警察使トナリ、爾後高知、熊本二縣ノ警部長、熊本縣書記官、山口、福島、岐阜三縣ノ知事、內務省警保局長、警視總監（前後三回）等ニ歴任シ、其ノ間日本大博覽會評議員、大喪使事務官其他各種ノ委員長、委員ニ擧ケラレタルコト數回、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト一回、大禮參與官タリ○明治卅七年貴族院議員ニ勅任セラル

古莊嘉門

天保十一年十二月生、熊本縣平民、舊熊本藩
從四位、勳三等

明治七年司法省出仕ニ、次テ七等判事、判事（以上大阪上等裁判所在勤）ニ任シ、爾後內務省御用掛（准奏任）、青森、大分等各縣書記官、第一高等中學校長、陸軍省雇員（大本營附、臺南縣知事心得）、臺灣總省府民政局事務官、群馬（二回）、三重等ノ各縣知事ニ歴任シ、又衆議院議員ニ當選セリ○明治三十八年貴族院議員ニ勅任セラル

下條正雄

天保十四年七月生、山形縣士族、舊米澤藩
海軍主計大監、從四位、勳四等

明治六年海軍少秘書トナリ、爾後海軍大秘書ヨリ同少書記官、同主計少監、同督買部理事官、横須賀鎭守府會計監督部長、佐世保鎭守府主計部長、海軍主計學校長、海軍部內ノ諸課長等ニ歴任シ、各種博覽會ノ評議員、鑑査官タルコト數回、東宮御所裝飾品、表慶館陳列品等各取調委員ニ擧ケラル、又東京帝室博物館評議員タリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

古賀廉造

安政五年正月生、佐賀縣士族
錦鷄間祗候、從四位、勳三等、法學博士

司法省法學校卒業○明治十七年檢事補ニ任シ、東京始審裁判所詰トナリ、爾後司法省御用掛（奏任取扱）ヲ經テ檢事、判事（二回）ニ歴任シ、其ノ間東京始審判所、東京地方裁判所、東京控訴院、大審院等ノ在勤、會計檢査官懲戒裁判所豫備檢察官ニ補セラレ、次テ內務省警保局長（二回）ニ任ス、又大喪使事務官、明治天皇靈柩供奉、東京帝國大學法科大學、警察監獄學校、高等商業學校等講師其ノ他諸種ノ委員ニ擧ケラル、帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト六回、御用有之佛獨兩國ヘ差遣ハサレタリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

安立綱之

安政六年十一月生、東京府士族、舊鹿兒島藩士
從四位、勳二等

明治十一年警視廳警部試補ニ任シ、爾後同警部補、巡査副長、廣島縣警部（兼トモ）、同縣屬、警視廳警部、同警視（二回）、愛媛、福岡、長崎三縣ノ警部長、佐賀縣書記官、內務省警保局長、警視總監等ニ歴任シ、又佐賀縣農工銀行監理官、警察監獄學校商議委員等ヲ命セラレタリ○明治四十二年貴族院議員ニ勅任セラル

南　弘

明治二年十月生、富山縣平民
福岡縣知事、從四位、勳四等

帝國大學法科大學政治學科卒業○明治三十一年內閣書記官ニ任シ、爾後兼行政裁判所評定官、內閣書記官長（二回）、大喪使事務官等ニ歷任シ、其ノ間彰仁親王葬儀掛、政務調査、臨時制度整理局、衆議院議員選擧法改正調査會等委員ニ擧ケラレタリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

有松英義

文久三年六月生、東京府士族
帝室林野管理局長官、宗秩寮審議官、從四位、勳三等

獨逸學協會學校卒業○判事試補ヲ經テ、明治二十三年芝區裁判所判事ニ任シ、爾後司法省、農商務省、法制局（兼トモ）等參事官、內務書記官、同警保局長（二回）、警察監獄學校講師（二回）、三重縣知事等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト三回、內務省議會提出法案審查、條約實施準備（二回）、中央衞生會、警察監獄學校商議、法典調查會、政務調查等委員ニ擧ケラル、又西班牙萬國衞生及デモグラフィー會議ヘ、及白耳義放免囚徒幷棄兒保護ニ關スル萬國會議ヘ執モ委員トシテ參列仰付ラレタリ○明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

水野錬太郎

明治元年一月生、東京府士族
內務次官、從四位、勳三等、法學博士

法科大學卒業○農商務省試補及屬ヲ經テ明治二十七年以降內務省參事官（兼トモ七回）、內務大臣秘書官（兼トモ四回）、兼內務書記官、神社局長、土木局長、兼地方局長、兼鐵道院理事等ニ歷任シ、其ノ間帝國議會ニ於ケル政府委員タルコト八回、第一高等學校英語敎授、東京帝國大學法科大學講師等囑託、日本大博覽會理事官、大喪使事務官、明治天皇靈柩供奉其ノ他諸種ノ委員長、委員ニ擧ケラル、又御用有之再ヒ歐米各國ヘ差遣ハサレ、獨逸開設萬國著作權保護同盟會議ニ委員トシテ參列ス、大禮使參與官、鐵道會議議員、神職試驗、東京市區改正等委員長、港灣調查會、文官高等懲戒、法律取調等委員タリ○大正元年貴族院議員ニ勅任セラル

高橋新吉

弘化四年八月生、鹿兒島縣士族、舊鹿兒島藩
錦鷄間祗候、正五位、勳三等

海外留學申付ラル○明治七年以降租稅寮出仕、大藏權少書記官、長崎、神戶、大阪等稅關長、長崎縣大書記官、領事（紐育在勤）、農商務書記官、同省商務局長、日本勸業銀行總裁（二回）等ニ歷任シ、南滿洲鐵道株式會社、東洋拓殖株式會社、韓國銀行等設立委員、臨時治水調查會、生產調查會等委員ニ擧ケラレタリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

兒玉淳一郎

弘化三年五月生、東京府平民、舊山口藩
退職判事、正五位、勳四等

法學修業ノ爲米國ヘ差遣ハサル○明治六年以降司法省出仕、左院御用掛、五等議官、正院出仕、地方官會議書記官、判事、司法少書記官、大審院、控訴院等ノ評定官、大審院判事等ニ歷任シ、其ノ間宮城、長崎、大阪、東京ノ各地方裁判所ニ在勤セリ○明治廿七年貴族院議員ニ勅任セラル

伊澤修二

嘉永四年六月生、長野縣士族、舊高遠藩
正五位、勳三等

明治五年文部省出仕トナリ、以後米國ニ差遣ハサレ、同十八年以降文部權大書記官、同省編輯局長、東京音樂學校長、兼東京盲啞學校長、兼文部省參事官、臺灣總督府民政局事務官、高等師範學校長等ニ歷任シ、各種小學校用書審查委員トナルコト三回、高等教育會議議員（同副議長トモ數回）、日本大博覽會評議員、臨時假名遣調查會委員等ヲ仰付ラレタリ○明治三十年貴族院議員ニ勅任セラル

岩村兼善

弘化二年十一月生、宮崎縣士族
海軍主計總監、正五位、勳三等

明治元年岩鼻縣出仕トナリ、爾後同判事、同大參事、內務省、海軍省等出仕、海軍ニ等屬、同中

秘書、大秘書、同權少書記官、少書記官ヨリ主計少監ニ任シ、現官ニ累進ス、其ノ間海軍大臣秘書官（三回）、横須賀鎭守府司令長官秘書、横須賀、佐世保ノ各鎭守府主計部長、佐世保鎭守府會計監督部長、佐世保、横須賀ノ各鎭守府監督部長等ニ任補セラル、又海軍ニ關スル各種ノ委員ニ擧ケラレタルコト數回〇明治三十七年貴族院議員ニ勅任セラル

德富猪一郎　文久三年正月生、熊本縣士族、舊熊本藩士　正五位

京都同志社ニテ修學、次テ岡松甕谷ノ家塾ニ學フ、歐米及淸韓漫遊〇明治三十年內務省參事官（勅任）ニ任シ、爾後二タヒ國語調査會、文藝委員會等委員ニ擧ケラレタリ〇明治四十四年貴族院議員ニ勅任セラル

江原素六　天保十三年正月生、靜岡縣平民　勳四等

海外視察仰付ラル〇明治元年靜岡藩少參事ニ任シ爾後靜岡藩廳出仕、靜岡縣師範學校、沼津中學校等校長、同駿東郡長等ニ歷任シ、靜岡縣會議員、高等敎育會議議員（三回）、敎科用圖書調査委員會委員等ニ擧ケラル、又六タヒ衆議院議員ニ當選セリ〇明治四十五年貴族院議員ニ勅任セラル

鎌田榮吉　安政四年八月生　東京府士族、舊和歌山

明治九年以降慶應義塾敎師（前後四回）、和歌山自修私學校長トナリ、又鹿兒島縣鹿兒島學校敎頭、內務省御用掛（準奏任）、大分縣中學校長、同師範學校長、兼學務課長、高等敎育會議議員（二回）、臨時假名遣調査委員會委員等ニ歷任シ、歐米各國ヲ遊歷シ、又衆議院議員ニ當選セリ、慶應義塾長、敎育調査會會員タリ〇明治三十九年貴族院議員ニ勅任セラル

●多額納稅者

田島竹之助　慶應二年十二月生、埼玉縣士族、農　從七位、勳四等

明治二十九年主獵官ニ任シ、爾後臨時治水調査會委員仰付ラル〇多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

細谷巖太郎　弘化元年十一月生、山形縣平民、農　勳四等

明治十三年以降山形縣會議員（二回）、副議長、議長ニ擧ケラレ、山形縣農工銀行取締役、頭取トナリ、又生產調査會委員仰付ラル〇多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

本間金之助　弘化二年二月生　秋田縣平民、商

明治二十五年以降秋田縣陶育院評議員、同實業調査會、同山林會（名譽）、秋田市敎育會等會員、秋田市所得稅調査（補缺）、同學務等委員、秋田商業會議所議員等ニ擧ケラレ、第四十八銀行專務取締役トナレリ、又藍綬褒章ヲ賜ハル

小野光景　弘化二年三月生　神奈川縣平民、商

明治十二年以降横濱市會議員、同名譽職參事會員（二回）、同商業學校及補習學校（二回）、生絲臨時、生絲檢査所等商議員、神奈川縣檢疫、所得稅調査（委員長トモ數回）、蠶絲業諮問會、横濱稅務監督局營業稅審査等委員、横濱商業會議所會員、議員（二回）、會頭（副トモ四回）等ニ擧ケラレ、正

金銀行取締役、頭取（副トモ）、横濱電氣鐵道株式會社、同火災海上運送信用株式會社等取締役、同生命保險株式會社々長、蠶絲賣込業組合頭取（副トモ）、蠶絲貿易商組合頭取、同業組合組長等トナリ、神奈川縣會議員、常置委員ニ當選シ、臨時横濱港設備委員會委員タリ〇多額納税者議員ニ當選スルコト二回

木村誓太郎　弘化四年正月生、三重縣平民、農　勳四等

明治十二年以降三重縣會議員（數回）、副議長、議長（二回）及衆議院議員（五回）ニ當選セリ〇多額納税者議員ニ當選スルコト二回

江原芳平　嘉永元年九月生　群馬縣平民、商

明治十五年以降群馬縣會議員ニ當選シ、又群馬縣主催一府十五縣聯合共進會評議員、常議員ニ擧ケラレタリ

中村治兵衛　嘉永四年六月生　巖手縣平民、商

明治二十二年以降盛岡市會議員（二回）、名譽職參事會員、同所得税臨時取調掛、巖手縣實業學校、同工業學校、同物產陳列場等商議員、巖手縣教育會名譽會員、同對時局產業及勤儉督勵部督勵、盛岡市所得税調査等委員、日本赤十字社協贊委員、支部商議員等ニ擧ケラレ、北上株式會社、盛岡電氣株式會社、盛岡銀行（副會長）、巖手縣農工銀行等取締役、盛岡織物商組合長タリ

堀内半三郎　嘉永五年二月生　靜岡縣平民、商

明治十六年以降靜岡縣會議員ニ當選シ、又吉原銀行取締役、興業銀行頭取、原田製紙株式會社、富士電氣株式會社、富士軌道株式會社等社長タリ

田中源太郎　嘉永六年正月生、京都府平民、商　勳四等

明治十三年以降農商工高等會議議員、第四回、第五回内國勸業博覽會及臨時博覽會、京都市立商業學校及商業實習學校、恩賜財團濟生會等評議員、京都府地方衛生會、帝國議院建築調査會等委員、北海道拓殖銀行、日本興業銀行、韓國銀行、南滿洲鐵道株式會社、東洋拓殖株式會社等設立委員、京都商業會議所議員、特別會員、日本赤十字社支部副長、同幹事、同會計監事等ニ擧ケラレ、衆議院議員ニ當選スルコト三回、京都府會議員、議長（郡部會トモ）、常置委員等ニ擧ケラルルコト數回、又京都株式取引所、京都商工銀行、龜岡銀行等頭取、京都織物株式會社、帝國製麻株式會社、京都鐵道株式會社、商工貯金銀行等取締役、京都電氣鐵道株式會社、京都工商株式會社、宇治川電氣株式會社、京阪電氣鐵道株式會社、北海道拓殖銀行等監査役、京都織物株式會社、北海道製麻株式會社等委員、京都電燈株式會社委員長等トナレリ〇多額納税者議員ニ當選スルコト二回

武石橋次　嘉永六年二月生　大分縣平民、農

明治二十一年以降大分縣會議員（三回）ニ當選シ、大分縣農工銀行設立委員、同鐵道期成會幹事、同尙武會協贊員、日本赤十字社大分縣委員等ニ擧ケラル、又萬田銀行（頭取）、大分縣農工銀行、大分銀行、大分共立貯金銀行、豐州瓦斯株式會社等取締役トナレリ

石橋謹二　嘉永六年四月生　千葉縣平民、農

明治三十三年以降佐原税務署所得及同署宅地賃貸價格等調査委員、東京税務監督局所得及同局營業税等審査委員ニ擧ケラル、又佐原興業銀行監査役、取締役、頭取等トナレリ

植竹三右衞門　安政元年二月生　栃木縣平民、商

明治三十年以降栃木縣農工銀行設立委員、大田原稅務署相續稅審査委員、日本赤十字社支部商議員等ニ擧ケラル、又黑羽銀行（頭取）、氏家銀行、那須商業銀行、栃木縣農工銀行、四十一銀行、下野新聞株式會社、西澤金山探鑛株式會社等取締役、栃木縣農工銀行、下野銀行等監査役トナレリ

依田仙右衞門　安政二年六月生　長野縣平民、農

明治三十二年以降岩村田稅務署所得調査委員（數回）ニ擧ケラル

佐々田懋　安政二年十一月生　島根縣士族、農

明治七年以降島根縣會議員（濱田縣トモ）、議長、衆議院議員（三回）等ニ當選セリ

佐藤友右衞門　安政三年七月生　新潟縣平民、農

麻生太吉　安政四年七月生　福岡縣平民、鑛業

明治二十四年以降衆議院議員ニ當選シ、福岡縣農工銀行、南滿洲鐵道株式會社等設立委員、港灣調査會委員ニ擧ケラル、又嘉穗銀行頭取、嘉穗電燈株式會社長、筑豐鐵道株式會社、九州鐵道株式會社、若松築港株式會社等取締役、若松築港株式會社、九州コークス株式會社等監査役、筑豐石炭礦業組合總長等トナリ、又港灣調査會臨時委員タリ

廣瀨滿正　安政六年十二月生　愛媛縣平民、農

荒井泰治　文久元年五月生　宮城縣士族

宮城中學校、佛學塾等ニテ修學○明治二十七年以降東京商品取引所專務理事、臺灣貯蓄銀行頭取、鹽水港製糖株式會社、打狗整地株式會社、臺灣肥料株式會社等取締役社長、臺東拓殖合資會社理事、社長等トナレリ

松原芳太郎　文久元年十二月生　岐阜縣平民、農

明治二十四年以降衆議院議員及岐阜縣會議員ニ當選シ、揖斐稅務署所得調査委員（二回）、同會長、日本赤十字社支部商議員等ニ擧ケラレ、大垣銀行、大垣共立銀行等取締役、濃飛農工銀行取締役、監査役等トナレリ

竹村與右衞門　文久元年十二月生　高知縣平民、商

明治二十三年以降高知市會議員、同參事會員、徵兵參事會委員、所得稅、相續稅等調査委員（數回）、破產管財人等ニ擧ケラレタリ

鎌田勝太郎　文久二年正月生　香川縣平民、商　勳四等

明治十六年以降衆議院議員及香川縣會議員、議長ニ當選シ、濟々學館長、香川縣醬油品評會委員長、同縣敎育會長、同縣育英會理事長、愛媛縣勸業諮問會員、第二回水產博覽會評議員、鹽業調査委員、香川縣農工銀行及南滿洲鐵道株式會社各設立委員等ニ擧ケラレ、又鹽產會社、宇多津鹽田會社、讃岐紡績株式會社等社長、韓國實業株式會社、阪出產業株式會社、韓國拓殖株式會社等取締役會長、坂出銀行頭取、讃岐鐵道株式會社、眞宗信徒生命保險株式會社、韓國興業株式會社、起業銀行、高松銀行、讃岐農工銀行等取締役、糖業株式會社、滿洲興業株式會社、東京特油株式會社、東洋生命保險株式會社、四國水力電氣株式會社、讃岐貯蓄銀行等監査役、韓國勸業株式會社相談役等トナレリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト四回

森田庄兵衞　文久二年九月生　和歌山縣平民、商

松尾廣吉　慶應二年十二月生　佐賀縣平民、商

漢學ヲ修ム○明治二十九年以降伊萬里銀行、伊萬里鐵道株式會社等監査役、魚市合名會社長トナレリ

山下喜兵衞　慶應三年正月生　鹿兒島縣平民、商

明治三十一年以降鹿兒島市會議員（數回）、同商業學校及同女子興業學校商議員、鹿兒島港改修調査委員、鹿兒島縣產業調査會委員、同商業會議所議員（數回）等ニ擧ケラレ、又鹿兒島縣會議員ニ當選シ、鹿兒島郵船株式會社取締役、監査役、鹿兒島實業新聞社、鹿兒島電氣株式會社、鹿兒島貯蓄銀行等監査役トナレリ

美馬儀一郎　慶應三年三月生、德島縣平民、商　勳六等

明治三十一年以降第五回內國勸業博覽會審査囑託、德島商業會議所會頭等ニ擧ケラレ、阿波商業銀行取締役、頭取、阿波染織同業組合組長等トナレリ、藍綬褒章ヲ賜ハル、又日本大博覽會評議員仰付ラレタリ

尼崎伊三郎　明治元年三月生　大阪府平民、商

明治四十三年大阪市會議員ニ擧ケラル

土居通博　明治元年四月生　岡山縣士族、農

明治法律學校卒業○明治三十五年以降津山稅務署所得稅調査、同相續稅審査等委員ニ擧ケラレ、中國鐵道株式會社監査役トナリ、津山銀行、同貯蓄銀行、中國鐵道株式會社、津山製絲合資會社等取締役、土居銀行頭取タリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

辰馬吉左衞門　明治元年五月生　兵庫縣平民、商

明治三十八年以降西宮稅務署相續稅審査委員、釀造協會名譽會員等ニ擧ケラレ、神戶海上運送火災保險株式會社、日淸火災保險株式會社等取締役トナレリ

桑田熊藏　明治元年十一月生、鳥取縣平民　勳四等、法學博士

帝國大學法科大學卒業○明治四十一年以降東京帝國大學法科大學講師、東洋拓殖株式會社設立、衆議院議員選擧法改正調査會、生產調査會、通俗敎育調査委員會等委員ニ擧ケラル、東京帝國大學工科大學講師、敎育調査會會員タリ○多額納稅者議員ニ當選スルコト二回

矢島榮助　明治二年二月生　山梨縣平民、商

東京專門學校ニテ修學○明治三十八年以降甲府市會議員、同參事會員（名譽職トモ數回）、同學務、水道、市區改正、甲府稅務署所得稅等調査委員、甲府商業會議所議員、常議員（二回）等ニ擧ケラル、又第十銀行取締役、監査役、生絲同業組合長、製絲業矢島組組長等トナレリ

由雄元太郎　明治二年十月生　石川縣平民、農

石川縣專門學校ニテ修學、養蠶傳習所卒業○明治三十八年以降金澤稅務署宅地賃貸價格調査委員、石川縣東亞貿易同盟會評議員、同地主會員、同消防義會名譽會員等ニ擧ケラレタリ

日高榮三郎　明治二年十二月生、宮崎縣平民、漁業　勳四等

明治四十三年生產調查會委員仰付ラル○多額納稅者議員ニ當選スルコト三回

西川甚五郎　明治三年六月生　滋賀縣平民、商

明治三十六年以降滋賀縣會議員ニ當選シ、又第五回內國勸業博覽會、韓國京城博覽會、三重、愛知二縣開催關西府縣聯合共進會、滋賀縣原蠶種製造ニ供用スル種繭、八幡稅務署相續稅及營業稅等審查員、大日本蠶絲會支會副會頭、評議員、日本大博覽會滋賀縣商議員等ニ擧ケラレタリ

佐藤助九郎　明治三年八月生、富山縣平民、商　勳七等

明治三十四年以降井波稅務署所得調查、出町稅務署相續稅及營業稅審查、京都稅務監督局所得審查等委員、富山縣敎育會名譽會員、日本赤十字社支部商議員等ニ擧ケラル、又戶出貯金銀行、中越銀行取締役、富山縣農工銀行、高岡共立銀行等監查役トナレリ

八田德三郎　明治四年四月生　廣島縣平民、農

明治三十七年三等郵便局長ニ任シ、爾後廣島地方森林會議員ヲ命セラレタリ

弓削和三　明治四年五月生　熊本縣士族、商

明治四十二年以降熊本縣敎育會支部特別會員ニ擧ケラル

伊藤由太郎　明治五年四月生　愛知縣平民、農

明治三十四年以降名古屋市會議員、名古屋稅務署所得稅調查委員、名古屋商業會議所會員、日本赤十字社名古屋委員副長等ニ擧ケラレタリ

木本源吉　明治五年五月生　奈良縣平民、農

明治二十四年以降奈良市會議員、同參事會員、同市長、同敎育會、兵事會等會長、奈良縣勸業諮問會員、同關西府縣聯合共進會特別委員、大和物產共進會會長、第五回內國勸業博覽會出品協會協賛會副會長、奈良縣實業獎勵、同土木調查會、同奈良公園諮詢會、奈良稅務署所得調查、大阪稅務管理局所得審查等委員、大阪稅務管理局名譽稅務顧問、奈良縣組合銀行集會所委員長、日本赤十字社支部商議員、委員部長等ニ擧ケラル、衆議院議員ニ當選スルコト二回

福島文右衛門　明治六年八月生　福井縣平民、商

堀正一　明治六年十月生　山口縣平民、農

學習院高等學科、東京帝國大學文科大學等卒業、同大學研究科ニテ修學○明治三十三年滋賀縣立第二中學校敎諭ニ任シ、爾後日本大學、學習院等講師、宮內省圖書寮勤務等ニ歷任セリ

鈴木周三郎　明治九年九月生　福島縣平民、農

明治三十九年以降福島稅務署所得調查員ニ擧ケラル、又福島商業銀行、福島信託株式會社、福島瓦斯株式會社等取締役タリ

高崎三重郎　明治十年九月生　茨城縣平民、農

明治三十八年以降麻生稅務署所得調查、同宅地賃貸價格調查、同營業稅審查等委員、日本赤十字社支部商議員等ニ擧ケラレタリ

○現在職員表（大正十二年十二月十四日調）

書記官長　一等一級　從三、勳二　太田峰三郎

▲議事課

書記官　五等四級　課長從四、男　東久世秀雄

（兼）　猪木土彦

（兼）　宮田光雄

（兼）　河井彌八

屬　一等一級　正七、勳七　川村種次

一等二級　勳八　興津健夫

（兼）　服部鶴五郎

二等四級　矢野勝太郎

速記技手　一等（月一〇〇）　正七、勳七　伊藤新太郎

一等一級　勳七　鷹野孝卿

一等二級　山本眞太郎

二等三級　鐙　轍

同　川口芳之助

二等四級　山口欽太郎

同　小菅熊之助

同　鈴木慶福

同　菅武德太郎

同　山田武八郎

同　丹羽瀧男

二等五級　小宮八十二

同　月江僑英

同　小倉惠

同　新井勝彌

三等七級　川守田武一

同　上野山六郎

四等（月一二八）　宮澤彦七

▲委員課

書記官

五等四級	課長	從六	河井彌八
(兼)鐵道院參事		從五、勳四	猪木土彥
		(兼)	宮田光雄
屬			
二等三級		勳八	花房崎太郎
		(兼)	矢野勝太郎

▲庶務課

書記官 五等四級	課長	從六	宮田光雄
屬		(兼)	川村種次
一等一級		正七、勳七	今井小七郎
同		勳七	中村喜信
二等三級		從七、勳七	乾清長
同			服部鶴五郎

二等四級	勳八	澤山新一
	(兼)	矢野勝太郎
守衛長 三等八級		石橋德作
守衛番長 四等(月二七)		藤野信

2503
14

貴族院要覽(乙)終

6055

大正二年十二月十八日印刷
大正二年十二月二十日發行

貴族院事務局

東京市京橋區西紺屋町二十七番地
印刷人 石川金太郎

東京市京橋區西紺屋町二十七番地
印刷所 株式會社秀英舍